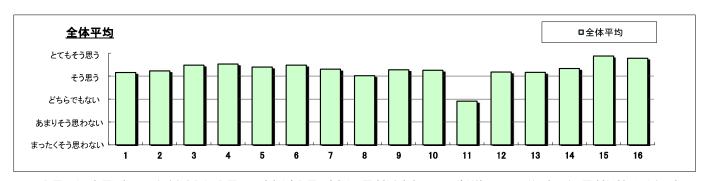
# 2022 年度【前・後期】 授業改善アンケート集計結果

	大学
P.2	全体
	授業形態別
P.4	講義
P.6	演習・ゼミ
P.8	語学
P.10	スポーツ・ウエルネス実技
	科目開設部門別
P.12	経済学部
P.14	文芸学部
P.16	法学部
P.18	社会イノベーション学部
P.20	共通教育研究センター
P.22	データサイエンス教育研究センター
P.24	国際センター
P.26	キャリアセンター
P.28	学芸員
	大学院
P.30	全体

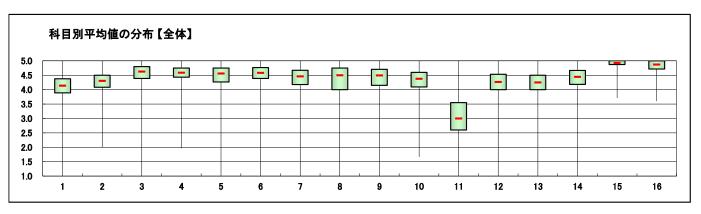
対象	大学全体	実施対象科目数(A)+(B)	2,554	実施科目数(C)+(D)	2,123	延べ履修者数	81,308
		実施必須科目数(A)	1,588	実施科目数(C)	1,449	延べ回答者数	44,528
		実施任意科目数(B)	966	実施科目数(D)	674		

設問	項目	平均值	設間14との		回答數	(人)/回答	率(%)		有効	無答·
設问	<b>横日</b>	平均恒	相關係數※1	5	4	3	2	1	回答数	無効数
1	この授業に欠席した回数は次のようである	4.15	0.03	1,074	458	5,954	16,528	16,324	40.338	4.190
	⑤7回以上 ④6~5回 ③4~3回 ②2~1回 ①0回	4.15	0.03	2.7	1.1	14.8	41.0	40.5	40,338	4,190
2	  この授業の内容を理解するために努力した	4.22	0.42	16,540	19,233	3,729	1,338	311	41,151	3.377
		7.22	0.12	40.2	46.7	9.1	3.3	0.8	41,101	0,077
3	  教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.47	0.37	25,704	12,062	2,421	1,163	390	41.740	2.788
Ľ	TAX TO THE TO THE TOTAL TO THE	,	0.07	61.6	28.9	5.8	2.8	0.9	11,710	2,700
4	  シラバスと授業の内容は一致していた	4.52	0.51	25,177	13,860	2,127	398	170	41.732	2.796
				60.3	33.2	5.1	1.0	0.4	. ,	,,,,,,,
5	  教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.39	0.58	23,138	13,631	3,456	1,186	328	41,739	2,789
				55.4	32.7	8.3	2.8	0.8	· ·	·
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれて  いるよう心掛けた	<b>4.47</b> 0.48	0.48	23,175	12,746	2,901	586	130	39,538	4,990
	いるよう心体リだ			58.6	32.2	7.3	1.5	0.3		
7	教員の板書・授業資料は見やすかった	4.30	0.57	21,075	14,258	4,553	1,452	378	41,716	2,812
		-		50.5	34.2	10.9	3.5	0.9		
8	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促していた	4.02	<b>4.02</b> 0.36	<b>17,710</b> 44.8	10,457 26.4	7,248	<b>2,653</b> 6.7	1,504 3.8	39,572	4,956
		1		20,967	13,549	18.3 <b>5.364</b>	1,340	456		
9	教員から質問への回答や議題の返却・解説等が十分にあった	4.28	0.53	50.3	32.5	12.9	3.2	430 1.1	41,676	2,852
		1		19,676	14,343	5,123	1,425	407		
10	授業の課題は適量であった	4.26	0.53	48.0	35.0	12.5	3.5	1.0	40,974	3,554
					33.0		0.0	1.0		
	1回分の授業にあたり、授業時間外の事前・事後学習のために  費やした平均の時間(h)は次のようである			4,117	8,272	14,470	9,031	5,778		
11	⑤1.5h以上 ④1~1.5h未満 ③0.5~1h未満 ②0.5h未満	2.90	0.11						41,668	2,860
	①ほとんどしていない			9.9	19.9	34.7	21.7	13.9		
10		440	0.78	17,291	16,952	5,606	1,359	509	41.717	0.011
12	この分野への興味・関心が引き起こされた 	4.18	0.78	41.4	40.6	13.4	3.3	1.2	41,717	2,811
13	この授業のレベルはあなたにとって適切であった	4.16	0.74	17,153	16,866	5,401	1,878	464	41.762	2.766
13	この技术のレッルはめなだにとうて適切であつに	4.10	0.74	41.1	40.4	12.9	4.5	1.1	41,702	2,700
14	  この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.32		20,447	15,851	3,896	953	396	41.543	2.985
'*	この]文本は心ロリルで同じてロカルとりて作息我に力に 	7.02		49.2	38.2	9.4	2.3	1.0	71,040	2,303

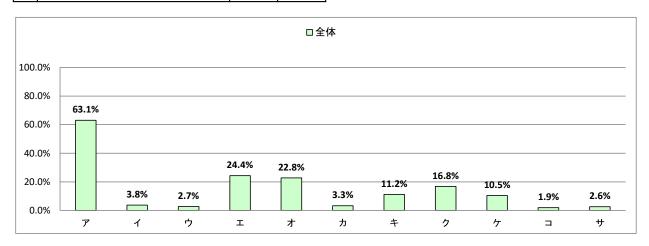
15	授業で十分に運動することができた	4.87	0.81	588	56	7	1	3	655	43.873
13	技术で「対に圧動することができた	4.07	0.01	89.8	8.5	1.1	0.2	0.5	000	43,073
16	  あなたの身体の健康、体力、生活習慣を見直す機会となった	4.78	0.65	549	79	18	1	7	654	43.874
'0	めなたの対体の健康、体力、工治自負を充直す協会となった	4./0	0.03	83.9	12.1	2.8	0.2	1.1	054	43,074



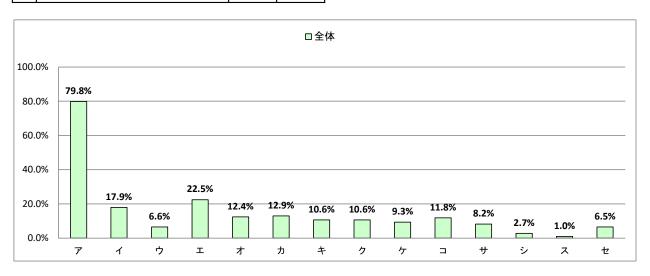
- ※1 設問14との相関係数 総合的な評価(設問14)の点数と各設問の点数との関連性を表す。 1.0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※2 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※3 設問17「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および 設問18「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」 の集計結果は裏面を参照のこと。



		全	体
	選択肢	回答数	回答率
ア	課題(レポート等)	28114	63.1%
1	外部講師招へい	1687	3.8%
ゥ	フィールドワーク	1193	2.7%
エ	質疑応答	10849	24.4%
才	学生によるコメントペーパー	10140	22.8%
カ	反転授業	1486	3.3%
+	プレゼンテーション	5009	11.2%
ク	グループワーク	7492	16.8%
ケ	ディスカッション	4670	10.5%
	ディベート	851	1.9%
サ	問題解決型授業	1156	2.6%



		全体		
	選択肢	回答数	回答率	
ア	この分野の知識、学力	35550	79.8%	
7	論理的思考力	7987	17.9%	
ゥ	数理的能力	2920	6.6%	
I	言語運用能力	9997	22.5%	
才	構想力	5502	12.4%	
カ	柔軟な発想力	5764	12.9%	
+	俯瞰(ふかん)力	4709	10.6%	
ク	課題発見力	4715	10.6%	
ケ	課題解決力	4137	9.3%	
$\Box$	コミュニケーション能力	5268	11.8%	
サ	プレゼンテーション能力	3650	8.2%	
シ	人脈形成力	1224	2.7%	
ス	統率力	452	1.0%	
セ	協働力	2900	6.5%	



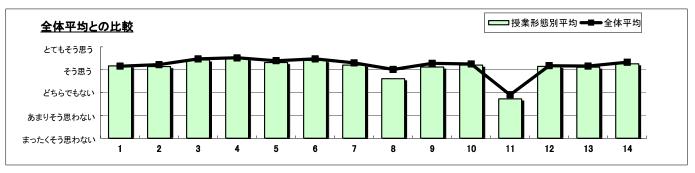
# 2022年度

# 授業改善アンケート集計結果

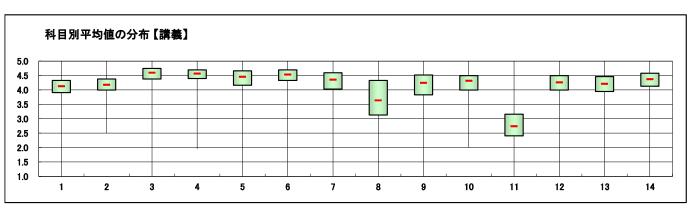
授業形態	講義	実施対象科目数(A)+(B)	747	実施科目数(C)+(D)	650	延べ履修者数	51,957
		実施必須科目数(A)	681	実施科目数(C)	604	延べ回答者数	23,462
		実施任意科目数(B)	66	実施科目数(D)	46		

57. BB	項目	平均值	設問14との					有効	無答·		
設問	<b>坝日</b>	平均恒	相關係數※1	5	4	3	2	1	回答数	無効数	
1	この授業に欠席した回数は次のようである	4.17	0.03	652	244	2,898	8,610	8,849	21,253	2,209	
_ '	⑤7回以上 ④6~5回 ③4~3回 ②2~1回 ①0回	7.17	0.03	3.1	1.1	13.6	40.5	41.6	21,233	2,209	
2	この授業の内容を理解するために努力した	4.14	0.43	7,453	10,862	2,339	778	178	21.610	1,852	
		****	0.10	34.5	50.3	10.8	3.6	0.8	21,010	1,002	
3	教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.42	0.38	12,910	6,594	1,435	708	261	21.908	1.554	
	が見ばい時で足がです。のことは「以来でリンという			58.9	30.1	6.6	3.2	1.2		.,	
4	シラバスと授業の内容は一致していた	4.48	0.50	12,562	7,769	1,206	244	119	21.900	1.562	
				57.4	35.5	5.5	1.1	0.5	,	,,,,	
5	教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.31	0.58	11,102	7,717	2,145	749	195	21,908	1,554	
				50.7	35.2	9.8	3.4	0.9	·		
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれて いるよう心掛けた	4.40	0.46	11,221	6,992	1,814	428	91	20,546	2,916	
	いるよう心性のだ	4.20		<del>                                     </del>	54.6	34.0	8.8	2.1	0.4		
7	教員の板書・授業資料は見やすかった		0.58	10,110	7,716	2,697	1,092	279 1.3	21,894	1,568	
		<u> </u>	<u> </u>	46.2 <b>6.008</b>	35.2 <b>5.337</b>	12.3	5.0	1.310			
8	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促していた	3.60	0.34	29.2	25.9	<b>5,625</b> 27.3	<b>2,292</b>	6.4	20,572	2,890	
_				9,322	7,482	3,705	989	352			
9	教員から質問への回答や議題の返却・解説等が十分にあった	4.12	0.52	42.7	34.2	17.0	4.5	16	21,850	1,612	
				9.554	7.858	3.128	751	210			
10	授業の課題は適量であった	4.20	0.53	44.4	36.5	14.5	3.5	1.0	21,501	1,961	
	1日八の何衆にもとし 何衆吐明はの声並 東後光辺のとなに				30.3	14.0	0.0	1.0			
	1回分の授業にあたり、授業時間外の事前・事後学習のために 費やした平均の時間(h)は次のようである			1,609	3,644	7,400	5,438	3,790			
11	⑤1.5h以上 ④1~1.5h未満 ③0.5~1h未満 ②0.5h未満	2.72	0.11						21,881	1,581	
	①ほとんどしていない			7.4	16.7	33.8	24.9	17.3			
10	- 0 八平 - 0 四叶 用 5 15 11 t t 1 - t 1 t	445	0.00	8,656	9,281	2,859	799	310	01.005	1.557	
12	この分野への興味・関心が引き起こされた	4.15	0.80	39.5	42.4	13.1	3.6	1.4	21,905	1,557	
13	この授業のレベルはあなたにとって適切であった	4.11	0.74	8,368	9,192	3,047	1,041	281	21.020	1.533	
13	この技术のアントではあずに下てつて適切であるに	4.11	0.74	38.2	41.9	13.9	4.7	1.3	21,929	1,533	
14	この授業は総合的に判断して自分によって有意義だった	4 26		9,888	8,809	2,315	575	236	21 022	1 620	
'*	この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.26		45.3	40.4	10.6	2.6	1.1	21,823	1,639	

#### ※設問15~16は非表示です。



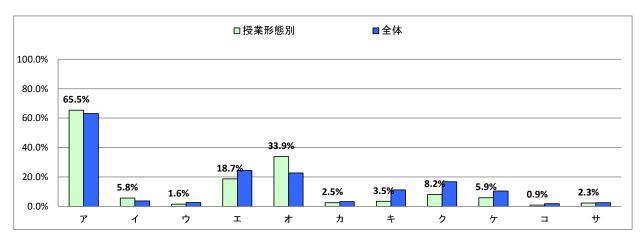
- ※1 設問14との相関係数 総合的な評価(設問14)の点数と各設問の点数との関連性を表す。 1.0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※2 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※3 設問17「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および 設問18「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」 の集計結果は裏面を参照のこと。



右側の参考値とは、全体の授業における回答率を示しております。次のⅣも同様です。

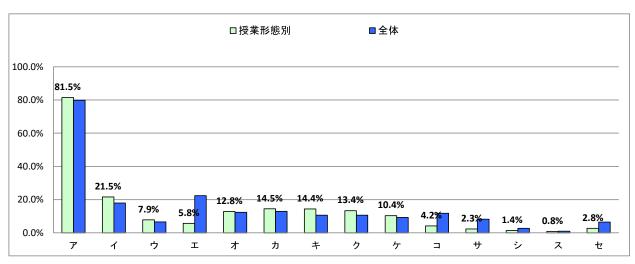
	参考值
枢	回答率
%	63.1%
	3.8%
	2.7%
9	24.4%
8	22.8%
_	3.3%
	11.2%
	16.8%
i	10.5%
	1.9%
	2.6%

		授業派	<b>肜態別</b>
	選択肢	回答数	回答率
ア	課題(レポート等)	15363	65.5%
1	外部講師招へい	1353	5.8%
ゥ	フィールドワーク	385	1.6%
I	質疑応答	4394	18.7%
才	学生によるコメントペーパー	7958	33.9%
カ	反転授業	592	2.5%
+	プレゼンテーション	825	3.5%
ク	グループワーク	1919	8.2%
ケ	ディスカッション	1387	5.9%
$\Box$	ディベート	207	0.9%
サ	問題解決型授業	547	2.3%



		授業刑	<b>肜態別</b>
	選択肢	回答数	回答率
ア	この分野の知識、学力	19124	81.5%
1	論理的思考力	5054	21.5%
ゥ	数理的能力	1853	7.9%
I	言語運用能力	1354	5.8%
オ	構想力	2999	12.8%
カ	柔軟な発想力	3401	14.5%
+	俯瞰(ふかん)力	3378	14.4%
ク	課題発見力	3141	13.4%
ケ	課題解決力	2435	10.4%
$\Box$	コミュニケーション能力	974	4.2%
サ	プレゼンテーション能力	545	2.3%
シ	人脈形成力	335	1.4%
ス	統率力	177	0.8%
セ	協働力	654	2.8%

参考値
回答率
79.8%
17.9%
6.6%
22.5%
12.4%
12.9%
10.6%
10.6%
9.3%
11.8%
8.2%
2.7%
1.0%
6.5%



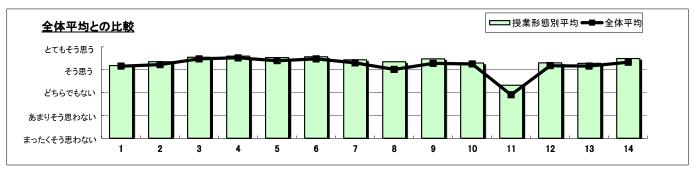
# 2022年度

# 授業改善アンケート集計結果

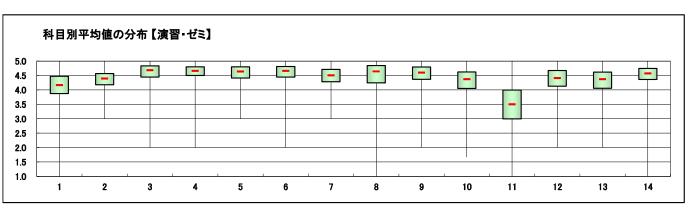
授業形態	演習・ゼミ	実施対象科目数(A)+(B)	677	実施科目数(C)+(D)	477	延べ履修者数	11,558
		実施必須科目数(A)	597	実施科目数(C)	435	延べ回答者数	7,381
		実施任意科目数(B)	80	実施科目数(D)	42		

-n. ==		項目 平均値			回答數	有効	無答・			
設問	<b>坝日</b>	平均恒	設問14との 相関係数※1	5	4	3	2	1	回答数	無効数
1	この授業に欠席した回数は次のようである	4.18	0.04	188	63	945	2,624	2,857	6.677	704
'	⑤7回以上 ④6~5回 ③4~3回 ②2~1回 ①0回	4.10	0.04	2.8	0.9	14.2	39.3	42.8	0,077	704
2	この授業の内容を理解するために努力した	4.35	0.39	3,289	2,891	408	186	41	6.815	566
	この反来の下記とを持りもために分からた	1.00	0.00	48.3	42.4	6.0	2.7	0.6	0,010	
3	教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.54	0.36	4,571	1,799	336	173	44	6.923	458
	7.7.7.10.11 tary (			66.0	26.0	4.9	2.5	0.6	-,	
4	シラバスと授業の内容は一致していた	4.60	0.52	4,542	2,049	272	43	13	6.919	462
				65.6	29.6	3.9	0.6	0.2		
5	教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.53	0.54	4,367	2,025	390	112	27	6,921	460
				63.1	29.3	5.6	1.6	0.4	·	
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれて いるよう心掛けた	4.57	0.50	4,029	1,852	327	52	6	6,266	1,115
	いるように対けた	-		64.3	29.6	5.2	0.8	0.1		
7	教員の板書・授業資料は見やすかった	4.43	0.53	3,881	2,292	608	115 1.7	<b>20</b>	6,916	465
		ļ		56.1 <b>3.694</b>	33.1	8.8 <b>725</b>	201	126		
8	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促していた	4.35	0.39	59.0	<b>1,511</b> 24.1	11.6	3.2	2.0	6,257	1,124
		+		4,203	1,990	569	127	2.0		
9	教員から質問への回答や議題の返却・解説等が十分にあった	4.48	0.50	60.8	28.8	8.2	1.8	0.4	6,916	465
				3.432	2.315	709	270	69		
10	授業の課題は適量であった	4.29	0.50	50.5	34.1	10.4	4.0	1.0	6,795	586
	1日八の極寒にまれり 極寒吐明はの声流 事後光辺のために	<del>                                     </del>				10.4	4.0	1.0		
	1回分の授業にあたり、授業時間外の事前・事後学習のために 費やした平均の時間(h)は次のようである			1,272	1,877	2,168	958	637		
11	⑤1.5h以上 ④1~1.5h未満 ③0.5~1h未満 ②0.5h未満	3.32	0.13						6,912	469
	①ほとんどしていない			18.4	27.2	31.4	13.9	9.2		
10		1.00	0.70	3,310	2,647	739	173	48	0.017	404
12	この分野への興味・関心が引き起こされた	4.30	0.73	47.9	38.3	10.7	2.5	0.7	6,917	464
13	この授業のレベルはあなたにとって適切であった	4.28	0.71	3,242	2,695	697	252	38	6.924	457
13	この技术のアントであるににころて適切であるに	4.28	0.71	46.8	38.9	10.1	3.6	0.5	0,924	407
14	この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.40		4,049	2,296	416	86	36	6 002	400
14	この技术は秘ロリに刊倒して日ガにとつて付息我だつだ	4.49		58.8	33.4	6.0	1.2	0.5	6,883	498

#### ※設問15~16は非表示です。

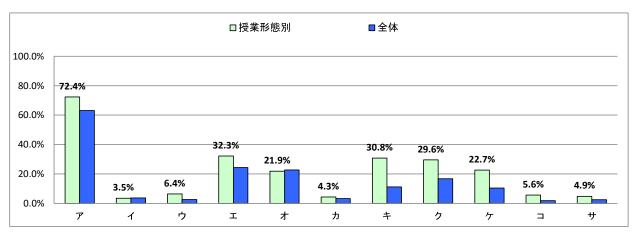


- ※1 設問14との相関係数 総合的な評価(設問14)の点数と各設問の点数との関連性を表す。 1.0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※2 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※3 設問17「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および 設問18「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」 の集計結果は裏面を参照のこと。



右側の参考値とは、全体の授業における回答率を示しております。次のⅣも同様です。

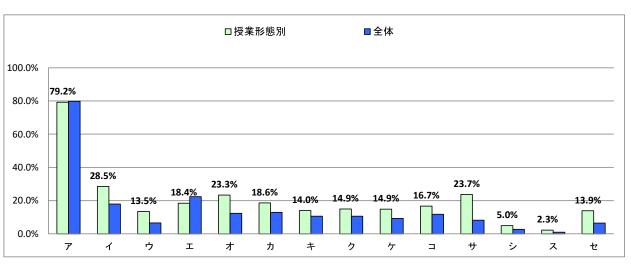
		授業形態別				
	選択肢	回答数	回答率			
ア	課題(レポート等)	5343	72.4%			
1	外部講師招へい	259	3.5%			
ゥ	フィールドワーク	475	6.4%			
I	質疑応答	2383	32.3%			
才	学生によるコメントペーパー	1616	21.9%			
カ	反転授業	319	4.3%			
キ	プレゼンテーション	2274	30.8%			
ク	グループワーク	2187	29.6%			
ケ	ディスカッション	1675	22.7%			
$\neg$	ディベート	414	5.6%			
サ	問題解決型授業	361	4.9%			



参考值 回答率 63.1% 3.8% 2.7% 24.4% 22.8% 3.3% 11.2% 16.8% 10.5% 1.9% 2.6%

		授業形態別				
	選択肢	回答数	回答率			
ア	この分野の知識、学力	5848	79.2%			
7	論理的思考力	2102	28.5%			
ゥ	数理的能力	999	13.5%			
I	言語運用能力	1361	18.4%			
オ	構想力	1721	23.3%			
カ	柔軟な発想力	1371	18.6%			
+	俯瞰(ふかん)力	1036	14.0%			
ク	課題発見力	1102	14.9%			
ケ	課題解決力	1100	14.9%			
$\Box$	コミュニケーション能力	1235	16.7%			
サ	プレゼンテーション能力	1752	23.7%			
シ	人脈形成力	369	5.0%			
ス	統率力	167	2.3%			
セ	協働力	1023	13.9%			

参考値
回答率
79.8%
17.9%
6.6%
22.5%
12.4%
12.9%
10.6%
10.6%
9.3%
11.8%
8.2%
2.7%
1.0%
6.5%



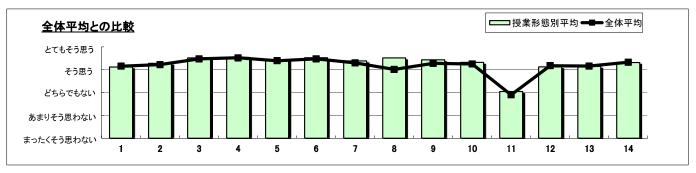
# 2022年度

# 授業改善アンケート集計結果

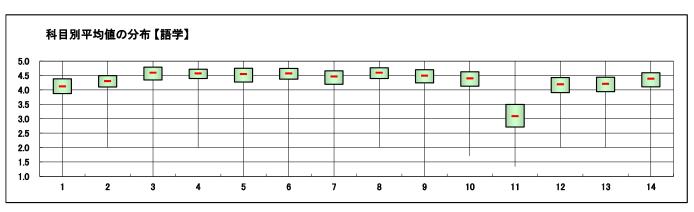
授業形態	語学	実施対象科目数(A)+(B)	1,066	実施科目数(C)+(D)	936	延べ履修者数	16,843
		実施必須科目数(A)	854	実施科目数(C)	796	延べ回答者数	12,976
		実施任意科目数(B)	212	実施科目数(D)	140		

-0.00	45 D	平均值	設間14との	回答數(人)/回答率(%)					有効	無答・
設問	項目	平均恒	相關係數※1	5	4	3	2	1	回答数	無効数
1	この授業に欠席した回数は次のようである	4.12	0.04	228	137	1,987	4,985	4,395	11.732	1,244
_ '	⑤7回以上 ④6~5回 ③4~3回 ②2~1回 ①0回	7.12	0.04	1.9	1.2	16.9	42.5	37.5	11,732	1,244
2	この授業の内容を理解するために努力した	4.28	0.40	5,316	5,332	943	354	88	12,033	943
	この反来の下記とを持りもためにカカのに	7.20	0.10	44.2	44.3	7.8	2.9	0.7	12,000	0.10
3	教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.51	0.34	7,669	3,548	628	278	80	12.203	773
	7X7CIO(11 III) 1 ZEXIC 7 W = 2 0 (1X7KC) 7 F T T			62.8	29.1	5.1	2.3	0.7	,	
4	シラバスと授業の内容は一致していた	4.53	0.51	7,484	3,943	637	107	35	12.206	770
				61.3	32.3	5.2	0.9	0.3	,	
5	教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.43	0.57	7,074	3,801	903	322	103	12,203	773
				58.0	31.1	7.4	2.6	0.8	, i	
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれて いるよう心掛けた	4.53	0.50	7,350	3,797	737	105	30	12,019	957
	いるよう心体にに		-	61.2	31.6	6.1	0.9	0.2		
7	教員の板書・授業資料は見やすかった	4.38	0.58	6,570	4,147	1,171	242	<b>73</b>	12,203	773
		1		53.8 <b>7.518</b>	34.0 <b>3.499</b>	9.6 <b>805</b>	2.0 <b>157</b>	61		
8	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促していた	4.52	0.44	62.4	29.1	6.7	1.3	0.5	12,040	936
_		-		6,921	3,968	1,025	222	70		
9	教員から質問への回答や議題の返却・解説等が十分にあった	4.43	0.57	56.7	32.5	8.4	1.8	0.6	12,206	770
				6.178	4.087	1.191	404	122		
10	授業の課題は適量であった	4.32	0.55	51.6	34.1	9.9	3.4	1.0	11,982	994
	1日八の哲学にもとは 哲学は問題の声が 東後世辺のとめに			01.0	04.1	0.0	0.1	1.0		
	1回分の授業にあたり、授業時間外の事前・事後学習のために 費やした平均の時間(h)は次のようである			1,135	2,731	4,829	2,533	944		
11	⑤1.5h以上 ④1~1.5h未満 ③0.5~1h未満 ②0.5h未満	3.05	0.09						12,172	804
	①ほとんどしていない			9.3	22.4	39.7	20.8	7.8		
10		440	0.75	4,750	4,919	1,987	386	147	10.100	707
12	この分野への興味・関心が引き起こされた	4.13	0.75	39.0	40.4	16.3	3.2	1.2	12,189	787
12	この授業のレベルはあなたにとって適切であった	4.15	0.72	4,987	4,863	1,637	579	136	12.202	774
13	D授業のレベルはあなたにとって適切であった 4.15 0.72	0.72	40.9	39.9	13.4	4.7	1.1	12,202	774	
14	この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4 21		5,902	4,666	1,152	292	120	10 120	944
14	この技术は脳ロ町に刊削して日ガにとつて有思報だつだ	4.31		48.6	38.5	9.5	2.4	1.0	12,132	844

#### ※設問15~16は非表示です。



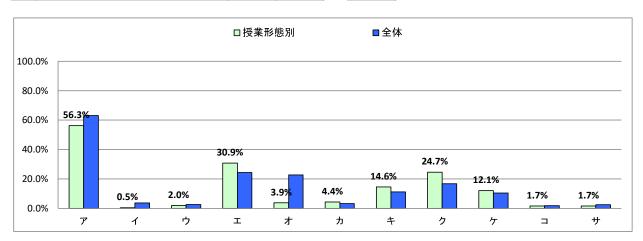
- ※1 設問14との相関係数 総合的な評価(設問14)の点数と各設問の点数との関連性を表す。 1.0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※2 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※3 設問17「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および 設問18「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」 の集計結果は裏面を参照のこと。



右側の参考値とは、全体の授業における回答率を示しております。次のⅣも同様です。

四古年
63.1%
3.8%
2.7%
24.4%
22.8%
3.3%
11.2%
16.8%
10.5%
1.9%
2.6%

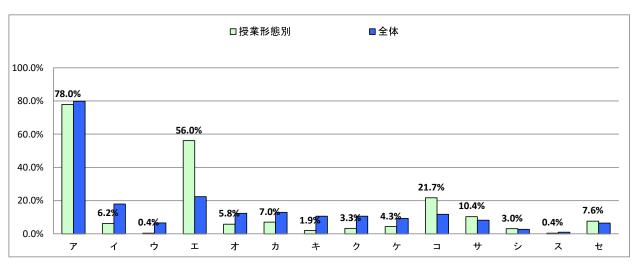
		授業刑	<b>肜態別</b>
	選択肢	回答数	回答率
ア	課題(レポート等)	7302	56.3%
1	外部講師招へい	69	0.5%
ウ	フィールドワーク	255	2.0%
Ι	質疑応答	4004	30.9%
才	学生によるコメントペーパー	500	3.9%
カ	反転授業	569	4.4%
+	プレゼンテーション	1897	14.6%
ク	グループワーク	3200	24.7%
ケ	ディスカッション	1566	12.1%
	ディベート	217	1.7%
サ	問題解決型授業	221	1.7%



IV. この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。 身についた資質・能力をすべてマークしてください。

		授業形態別				
	選択肢	回答数	回答率			
ア	この分野の知識、学力	10116	78.0%			
7	論理的思考力	803	6.2%			
ゥ	数理的能力	57	0.4%			
エ	言語運用能力	7272	56.0%			
オ	構想力	754	5.8%			
カ	柔軟な発想力	910	7.0%			
+	俯瞰(ふかん)力	248	1.9%			
ク	課題発見力	430	3.3%			
ケ	課題解決力	562	4.3%			
$\Box$	コミュニケーション能力	2816	21.7%			
サ	プレゼンテーション能力	1344	10.4%			
シ	人脈形成力	394	3.0%			
ス	統率力	53	0.4%			
セ	協働力	990	7.6%			

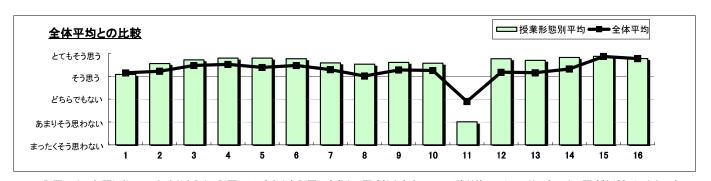
参考値
回答率
79.8%
17.9%
6.6%
22.5%
12.4%
12.9%
10.6%
10.6%
9.3%
11.8%
8.2%
2.7%
1.0%
6.5%



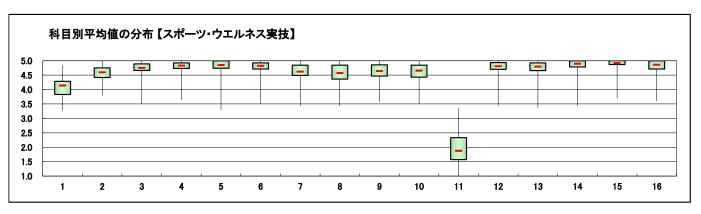
授業形態	スポーツ・ウエルネス実技	実施対象科目数(A)+(B)	64	実施科目数(C)+(D)	60	延べ履修者数	950
		実施必須科目数(A)	53	実施科目数(C)	49	延べ回答者数	709
		事施任意科目数(B)	11	宝施科日数(D)	11		

設問	項目	77 JL H	平均値 設問14との	回答数(人)/回答率(%)					有効	無答・
設問	<b>横</b> 目	平均恒	相關係數※1	5	4	3	2	1	回答数	無効数
1	この授業に欠席した回数は次のようである	4.08	0.05	6	14	124	309	223	676	33
'	⑤7回以上 ④6~5回 ③4~3回 ②2~1回 ①0回	4.00	0.03	0.9	2.1	18.3	45.7	33.0	070	33
2	  この授業の内容を理解するために努力した	4.56	0.37	482	148	39	20	4	693	16
	この技术の下記とを指す。	1.00	0.07	69.6	21.4	5.6	2.9	0.6	000	
3	  教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.72	0.52	554	121	22	4	5	706	3
<u> </u>	TARREST CONTENTS OF THE STATE O		0.02	78.5	17.1	3.1	0.6	0.7	, , , ,	
4	  シラバスと授業の内容は一致していた	<b>4.79</b> 0.69	589	99	12	4	3	707	2	
				83.3	14.0	1.7	0.6	0.4		
5	  教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.79	<b>4.79</b> 0.76	595	88	18	3	3	707	2
				84.2	12.4	2.5	0.4	0.4		
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれて いるよう心掛けた	4.77	0.65	575	105	23	1	3	707	2
	いるよう心掛けた			81.3	14.9	3.3	0.1	0.4		
7	教員の板書・授業資料は見やすかった	<b>4.59</b> 0.5	0.51	514	103	77	3	6	703	6
				73.1	14.7	11.0	0.4	0.9		
8	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促していた	4.53	0.47	<b>490</b> 69.7	110 15.6	93	0.4	<b>7</b>	703	6
				59.7	109	13.2 <b>65</b>	2	7.0		
9	教員から質問への回答や議題の返却・解説等が十分にあった	4.61	0.48	74.0	15.5	9.2	0.3	1.0	704	5
				512	83	9.2	0.3	6		
10	授業の課題は適量であった	4.57	0.50	73.6	11.9	13.6	0.0	0.9	696	13
	  1回分の授業にあたり、授業時間外の事前・事後学習のために			101	20	73	102	407		
11	費やした平均の時間(h)は次のようである	2.01	0.08			,,,	102	107	703	6
''	⑤1.5h以上 ④1~1.5h未満 ③0.5~1h未満 ②0.5h未満   ①ほとんどしていない		2.31	14.4	2.8	10.4	14.5	57.9		•
10	この分野への興味・関心が引き起こされた	4.76	0.81	575	105	21	1	4	706	3
12	「一つカ野への英味・関心からる起こされた		0.61	81.4	14.9	3.0	0.1	0.6	700	3
13	  この授業のレベルはあなたにとって適切であった	4.70	0.73	556	116	20	6	9	707	2
	ニマルスポッシュ・ハグはのかないことによって過ぎてのカンに	7.70	0.70	78.6	16.4	2.8	0.8	1.3	707	
14	  この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.83		608	80	13	0	4	705	4
_ '-		7.00		86.2	11.3	1.8	0.0	0.6	'00	7

15	授業で十分に運動することができた	4.87	4.97	0.81	588	56	7	1	3	655	54
	技术で「カに建助することができた		0.61	89.8	8.5	1.1	0.2	0.5	033	. 34	
16	あなたの身体の健康、体力、生活習慣を見直す機会となった	4.78	<b>4.78</b> 0.65	549	79	18	1	7	654	55	
				83.9	12.1	2.8	0.2	1.1	034	55	



- ※1 設問14との相関係数 総合的な評価(設問14)の点数と各設問の点数との関連性を表す。 1.0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※2 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※3 設問17「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および 設問18「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」 の集計結果は裏面を参照のこと。

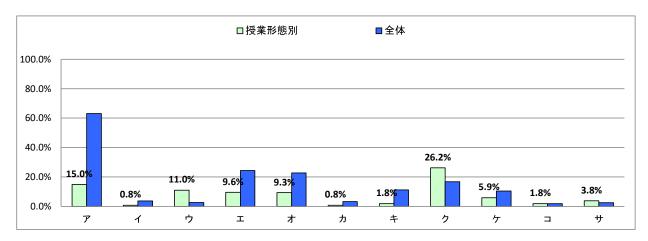


右側の参考値とは、全体の授業における回答率を示しております。次のⅣも同様です。

製別	
回答率	
15.0%	
0.8%	
11.0%	
9.6%	
9.3%	
0.8%	
1.8%	
26.2%	
5.9%	
1.8%	
2 0%	l

参考値 回答率 63.1% 3.8% 2.7% 24.4% 22.8% 3.3% 11.2% 16.8% 10.5% 1.9% 2.6%

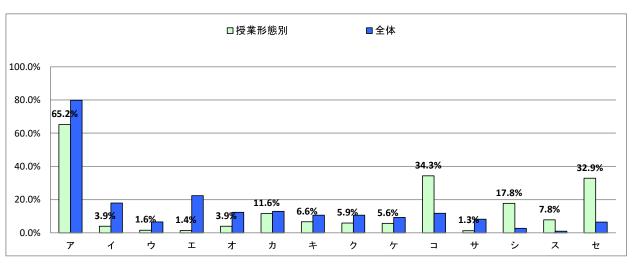
選択肢	回答数	回梦步
		回答率
課題(レポート等)	106	15.0%
外部講師招へい	6	0.8%
フィールドワーク	78	11.0%
質疑応答	68	9.6%
学生によるコメントペーパー	66	9.3%
反転授業	6	0.8%
プレゼンテーション	13	1.8%
グループワーク	186	26.2%
ディスカッション	42	5.9%
ディベート	13	1.8%
問題解決型授業	27	3.8%
	外部講師招へい フィールドワーク 質疑応答 学生によるコメントペーパー 反転授業 プレゼンテーション グループワーク ディスカッション ディベート	外部講師招へい     6       フィールドワーク     78       質疑応答     68       学生によるコメントペーパー     66       反転授業     6       プレゼンテーション     13       グループワーク     186       ディスカッション     42       ディペート     13



IV. この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。 身についた資質・能力をすべてマークしてください。

	選択肢	回答数	回答率			
ア	この分野の知識、学力	462	65.2%			
1	論理的思考力	28	3.9%			
ウ	数理的能力	11	1.6%			
工	言語運用能力	10	1.4%			
オ	構想力	28	3.9%			
カ	柔軟な発想力	82	11.6%			
+	俯瞰(ふかん)力	47	6.6%			
ク	課題発見力	42	5.9%			
ケ	課題解決力	40	5.6%			
	コミュニケーション能力	243	34.3%			
サ	プレゼンテーション能力	9	1.3%			
シ	人脈形成力	126	17.8%			
ス	統率力	55	7.8%			
セ	協働力	233	32.9%			

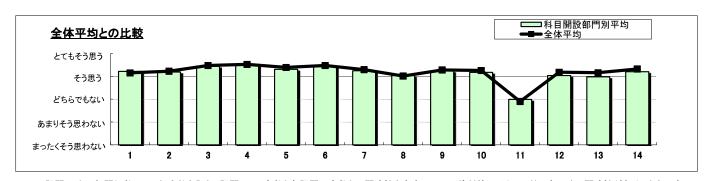
参考値						
回答率						
79.8%						
17.9%						
6.6%						
22.5%						
12.4%						
12.9%						
10.6%						
10.6%						
9.3%						
11.8%						
8.2%						
2.7%						
1.0%						
6.5%						



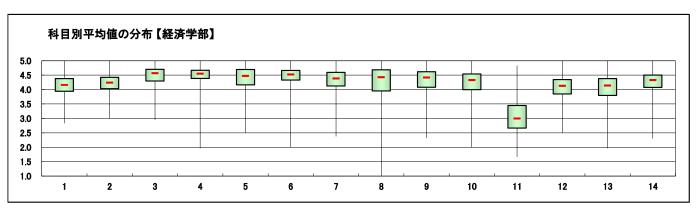
科目開設部門	経済学部	実施対象科目数(A)+(B)	557	実施科目数(C)+(D)	441	延べ履修者数	21,189
		実施必須科目数(A)	397	実施科目数(C)	356	延べ回答者数	11,811
		実施任意科目数(B)	160	実施科目数(D)	85		

設問	項目	平均値	設間14との						有効	無答・	
設問	<b>横</b> 目	平均恒	相關係數※1	5	4	3	2	1	回答数	無効数	
1	この授業に欠席した回数は次のようである	4.22	0.05	278	82	1,313	4,135	4,622	10.430	1.381	
	⑤7回以上 ④6~5回 ③4~3回 ②2~1回 ①0回	7.22	0.00	2.7	0.8	12.6	39.6	44.3	10,430	1,561	
2	  この授業の内容を理解するために努力した	4.19	0.41	4,171	4,964	1,056	388	99	10.678	1.133	
<u> </u>	この技术の下記とを指す。	1	0.11	39.1	46.5	9.9	3.6	0.9	10,070	1,100	
3	  教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.44	0.37	6,439	3,251	735	324	95	10.844	967	
Ľ.	INSCRIPTION CONTRACTOR OF THE PROPERTY OF THE			59.4	30.0	6.8	3.0	0.9	,		
4	  シラバスと授業の内容は一致していた	4.47	0.50	6,258	3,741	653	106	86	10.844	967	
				57.7	34.5	6.0	1.0	0.8			
5	  教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.31	<b>4.31</b> 0.58	5,554	3,726	1,034	390	138	10,842	969	
				51.2	34.4	9.5	3.6	1.3	,		
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれて いるよう心掛けた	4.43	0.50	5,725	3,605	842	145	42	10,359	1,452	
	いるよう心掛けた	ļ		55.3	34.8	8.1	1.4	0.4			
7	教員の板書・授業資料は見やすかった	4.24	4.24	0.59	5,133	3,867	1,258	438	124	10,820	991
		ļ		47.4	35.7	11.6	4.0	1.1			
8	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促していた	4.03	0.40	4,521	3,044	1,801	657	353	10,376	1,435	
				43.6	29.3	17.4	6.3	3.4			
9	教員から質問への回答や議題の返却・解説等が十分にあった	4.24	0.57	5,165	3,739	1,413	387	134	10,838	973	
				47.7	34.5	13.0	3.6	1.2			
10	授業の課題は適量であった	4.17	0.54	<b>4,724</b> 44.3	<b>3,836</b> 36.0	<b>1,473</b> 13.8	<b>471</b> 4.4	152 1.4	10,656	1,155	
				44.3	30.0	13.8	4.4	1.4			
	1回分の授業にあたり、授業時間外の事前・事後学習のために			1,263	2,252	3,694	2,348	1,261			
11	費やした平均の時間(h)は次のようである   ⑤1.5h以上 ④1~1.5h未満 ③0.5~1h未満 ②0.5h未満	2.99	0.11						10,818	993	
	①ほとんどしていない			11.7	20.8	34.1	21.7	11.7			
		1		3.733	4.568	1.876	448	206			
12	この分野への興味・関心が引き起こされた	4.03	0.77	34.5	42.2	17.3	4.1	1.9	10,831	980	
		3.98		3.692	4.387	1.792	755	210			
13	この授業のレベルはあなたにとって適切であった		0.73	34.1	40.5	16.5	7.0	1.9	10,836	975	
			$\vdash \vdash$	4.486	4.546	1.293	305	144			
14	この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.20		41.6	42.2	12.0	2.8	1.3	10,774	1,037	
				11:0	12.2	12.0					

15	授業で十分に運動することができた	_	_	0	0	0	0	0	0	11.811
'8	技术で「力に運動することができた」	_		-	ı	ı	ı	ı	"	11,011
16	  あなたの身体の健康、体力、生活習慣を見直す機会となった		_	0	0	0	0	0	0	11.811
'0	めなたの身体の健康、体力、生活自慢を見直り放去となった  	_		_	_	-	-	-	"	11,011



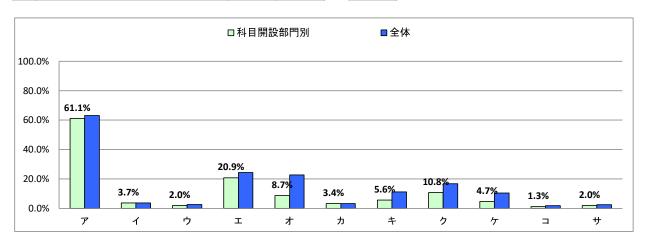
- ※1 設問14との相関係数 総合的な評価(設問14)の点数と各設問の点数との関連性を表す。 1.0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※2 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※3 設問17「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および 設問18「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」 の集計結果は裏面を参照のこと。



右側の参考値とは、全体の授業における回答率を示しております。次のⅣも同様です。

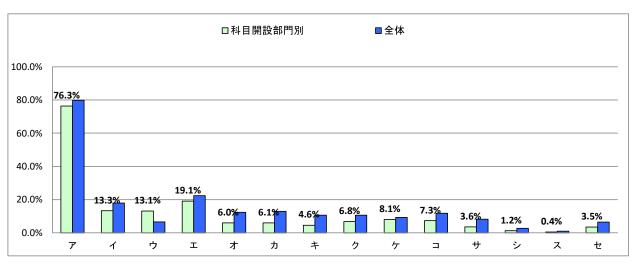
	選択肢	回答数	回答率			
ア	課題(レポート等)	7220	61.1%			
1	外部講師招へい	440	3.7%			
ゥ	フィールドワーク	241	2.0%			
I	質疑応答	2465	20.9%			
才	学生によるコメントペーパー	1031	8.7%			
カ	反転授業	397	3.4%			
+	プレゼンテーション	666	5.6%			
ク	グループワーク	1280	10.8%			
ケ	ディスカッション	553	4.7%			
	ディベート	149	1.3%			
サ	問題解決型授業	235	2.0%			

参考値
回答率
63.1%
3.8%
2.7%
24.4%
22.8%
3.3%
11.2%
16.8%
10.5%
1.9%
2.6%



科目開設部								
	選択肢	回答数	回答率					
ア	この分野の知識、学力	9013	76.3%					
1	論理的思考力	1567	13.3%					
ゥ	数理的能力	1552	13.1%					
I	言語運用能力	2257	19.1%					
オ	構想力	706	6.0%					
カ	柔軟な発想力	717	6.1%					
+	俯瞰(ふかん)力	547	4.6%					
ク	課題発見力	804	6.8%					
ケ	課題解決力	952	8.1%					
$\Box$	コミュニケーション能力	863	7.3%					
サ	プレゼンテーション能力	430	3.6%					
シ	人脈形成力	146	1.2%					
ス	統率力	53	0.4%					
セ	協働力	415	3.5%					

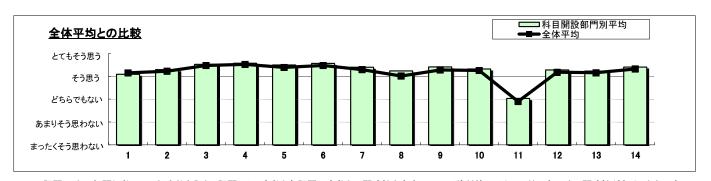
回答率 79.8% 17.9% 6.6% 22.5%
17.9% 6.6% 22.5%
6.6% 22.5%
22.5%
12.4%
12.9%
10.6%
10.6%
9.3%
11.8%
8.2%
2.7%
1.0%
6.5%



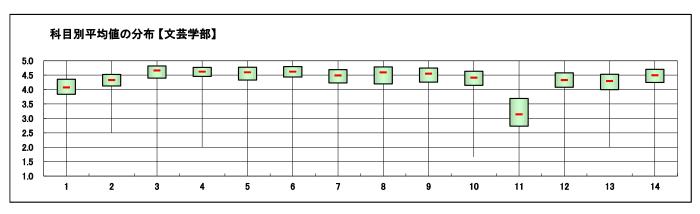
科目開設部門	文芸学部	実施対象科目数(A)+(B)	832	実施科目数(C)+(D)	710	延べ履修者数	19,438
		実施必須科目数(A)	447	実施科目数(C)	417	延べ回答者数	11,679
		実施任意科目数(B)	385	宇施科日数(D)	293		

設問	項目	平均値	設間14との		回答義	女(人)/回答	率(%)		有効	無答・
設問	· 現日	平均恒	相關係數※1	5	4	3	2	1	回答数	無効数
1	この授業に欠席した回数は次のようである	4.09	0.01	303	116	1,846	4,487	3,973	10.725	954
_ '	⑤7回以上 ④6~5回 ③4~3回 ②2~1回 ①0回	4.09	0.01	2.8	1.1	17.2	41.8	37.0	10,723	504
2	  この授業の内容を理解するために努力した	4.29	0.42	4,795	4,968	831	333	44	10.971	708
<u> </u>	この技术の自己と生活があために対対した	7.20	0.12	43.7	45.3	7.6	3.0	0.4	. 5,5 / 1	700
3	  教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.53	0.34	7,139	3,034	621	247	62	11.103	576
Ľ.	MACONTENT REME / G = C S NAME   T T T T			64.3	27.3	5.6	2.2	0.6	,	
4	  シラバスと授業の内容は一致していた	4.57	0.49	7,132	3,358	484	93	29	11.096	583
				64.3	30.3	4.4	0.8	0.3		
5	  教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.50	0.56	6,763	3,362	738	187	47	11,097	582
				60.9	30.3	6.7	1.7	0.4		
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれて  いるよう心掛けた	4.57	0.46	6,729	3,115	562	81	19	10,506	1,173
	いるよう心掛け <i> </i> に 	-		64.0	29.6	5.3	0.8	0.2		
7	  教員の板書 ■授業資料は見やすかった	4.39	0.56	6,066	3,685	1,061	239	48	11,099	580
				54.7	33.2	9.6	2.2	0.4		
8	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促していた	4.24	0.32	<b>5,607</b> 53.2	<b>2,708</b> 25.7	1,562	469	202	10,548	1,131
				6.361	3.306	14.8 <b>1.108</b>	4.4 <b>231</b>	1.9 <b>68</b>		
9	教員から質問への回答や議題の返却・解説等が十分にあった	4.41	0.49	57.4	29.9	10.0	2.1	0.6	11,074	605
				5.677	3.586	1,218	327	83		
10	授業の課題は適量であった	4.33	0.53	52.1	32.9	11.2	3.0	0.8	10,891	788
_				J2.1	32.3	11.2	3.0	0.8		
	1回分の授業にあたり、授業時間外の事前・事後学習のために  費やした平均の時間(h)は次のようである			1,260	2,420	4,022	2,223	1,163		
11	(5)1.5h以上 (4)1~1.5h未満 (3)0.5~1h未満 (2)0.5h未満	3.04	0.09						11,088	591
	①ほとんどしていない			11.4	21.8	36.3	20.0	10.5		
<u> </u>		1	1	5,189	4,346	1,175	283	108	44.404	F70
12	この分野への興味・関心が引き起こされた	4.28	0.78	46.7	39.1	10.6	2.5	1.0	11,101	578
13	- の極業のしずまけたたにトーズ流切がもった。	4.23	0.73	4,972	4,350	1,259	439	89	11.109	570
13	この授業のレベルはあなたにとって適切であった		0.73	44.8	39.2	11.3	4.0	0.8	11,109	570
14	この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.41		5,987	3,957	821	206	89	11.060	619
14	この技术は秘ロ的に判断して日ガにとつて生息我につに 	4.41		54.1	35.8	7.4	1.9	0.8	11,000	פוס

15	  授業で十分に運動することができた	_	_	0	0	0	0	0	0	11.679
_ '3	技术で「力に運動することができた	_		ı	ı	ı	ı	ı	U	11,079
16	  あなたの身体の健康、体力、生活習慣を見直す機会となった	_	_	0	0	0	0	0	0	11.679
'0	のなたの分体の性原、体力、土冶自慎を先担す版式となった			-	_	-	-	-	1 "	11,079



- ※1 設問14との相関係数 総合的な評価(設問14)の点数と各設問の点数との関連性を表す。 1.0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※2 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※3 設問17「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および 設問18「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」 の集計結果は裏面を参照のこと。



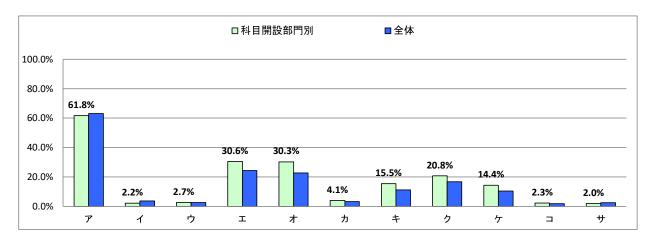
右側の参考値とは、全体の授業における回答率を示しております。次のⅣも同様です。

239

		科目開語	<b>设部門別</b>
	選択肢	回答数	回答率
ア	課題(レポート等)	7215	61.8%
1	外部講師招へい	254	2.2%
ゥ	フィールドワーク	318	2.7%
I	質疑応答	3575	30.6%
オ	学生によるコメントペーパー	3543	30.3%
カ	反転授業	478	4.1%
+	プレゼンテーション	1813	15.5%
ク	グループワーク	2431	20.8%
ケ	ディスカッション	1683	14.4%
П	ディベート	270	2.3%

サ 問題解決型授業

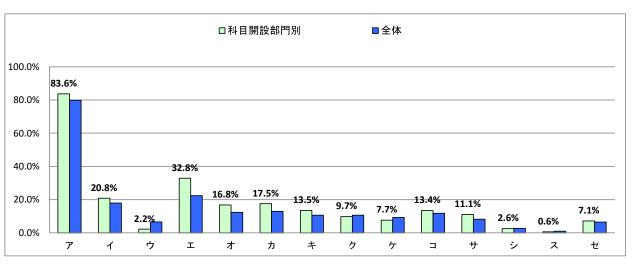
参考値
回答率
63.1%
3.8%
2.7%
24.4%
22.8%
3.3%
11.2%
16.8%
10.5%
1.9%
2.6%



2.0%

		科目開記	と   と
	選択肢	回答数	回答率
ア	この分野の知識、学力	9766	83.6%
1	論理的思考力	2428	20.8%
ゥ	数理的能力	259	2.2%
エ	言語運用能力	3836	32.8%
オ	構想力	1961	16.8%
カ	柔軟な発想力	2046	17.5%
+	俯瞰(ふかん)力	1576	13.5%
ク	課題発見力	1138	9.7%
ケ	課題解決力	896	7.7%
	コミュニケーション能力	1568	13.4%
サ	プレゼンテーション能力	1300	11.1%
シ	人脈形成力	299	2.6%
ス	統率力	72	0.6%
セ	協働力	834	7.1%

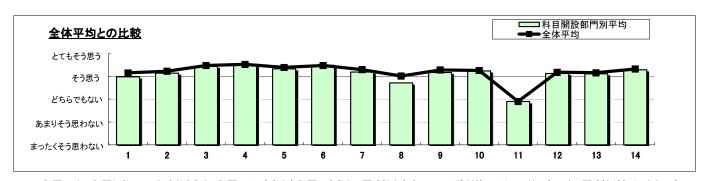
79.8% 17.9% 6.6% 22.5%
17.9% 6.6% 22.5%
6.6%
22.5%
10.40/
12.4%
12.9%
10.6%
10.6%
9.3%
11.8%
8.2%
2.7%
1.0%
6.5%



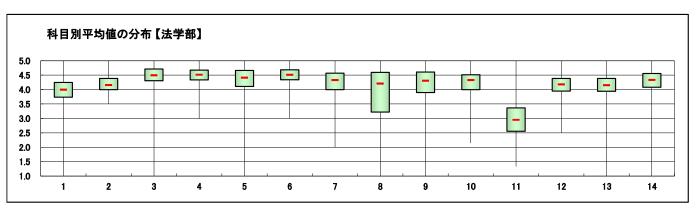
科目開設部門	法学部	実施対象科目数(A)+(B)	243	実施科目数(C)+(D)	199	延べ履修者数	10,468
		実施必須科目数(A)	164	実施科目数(C)	149	延べ回答者数	4,673
		実施任意科目数(B)	79	実施科目数(D)	50		

設問	項目	平均値	設間14との		回答義	女(人)/回答	率(%)		有効	無答・
設問	<b>州日</b>	平均恒	相關係數※1	5	4	3	2	1	回答数	無効数
1	この授業に欠席した回数は次のようである	3.97	0.10	154	115	772	1,873	1,351	4.265	408
	⑤7回以上 ④6~5回 ③4~3回 ②2~1回 ①0回	3.57	0.10	3.6	2.7	18.1	43.9	31.7	4,200	400
2	  この授業の内容を理解するために努力した	4.14	0.43	1,469	2,172	539	124	24	4.328	345
<u> </u>	この技术の下行と生活があために		0.10	33.9	50.2	12.5	2.9	0.6	.,	0.10
3	  教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.44	0.33	2,504	1,466	285	100	35	4.390	283
	MACONTENT REMOVE OF CONTRACTOR OF THE			57.0	33.4	6.5	2.3	0.8	.,	
4	  シラバスと授業の内容は一致していた	4.49	0.51	2,515	1,571	248	42	11	4.387	286
				57.3	35.8	5.7	1.0	0.3		
5	  教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.33	0.62	2,297	1,470	426	148	43	4,384	289
				52.4	33.5	9.7	3.4	1.0		
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれて  いるよう心掛けた	4.49	0.50	2,538	1,429	328	40	5	4,340	333
	いるよう心質り <i> </i> に 	+-+		58.5	32.9	7.6	0.9	0.1		
7	教員の板書・授業資料は見やすかった	4.19	0.58	2,053	1,490	544	228	77	4,392	281
				46.7	33.9	12.4	5.2	1.8		<del></del>
8	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促していた	3.71	0.29	1,474	1,095 25.3	1,080	<b>386</b> 8.9	297	4,332	341
		++		34.0		24.9 <b>756</b>	134	6.9 <b>58</b>		
9	教員から質問への回答や議題の返却・解説等が十分にあった	4.17	0.53	<b>1,933</b>	1, <b>503</b> 34.3	17.2	3.1	1.3	4,384	289
-				1.983	1.536	637	113	36		
10	授業の課題は適量であった	4.24	0.55	46.1	35.7	14.8	2.6	0.8	4,305	368
		1		40.1	35.7	14.0	2.0	0.8		
	1回分の授業にあたり、授業時間外の事前・事後学習のために  費やした平均の時間(h)は次のようである			332	857	1,718	955	513		
11	賃 (3)1.5h以上 (4)1~1.5h未満 (3)0.5~1h未満 (2)0.5h未満	2.89	0.15						4,375	298
	①ほとんどしていない			7.6	19.6	39.3	21.8	11.7		
<b>-</b>		<b>†</b>	<b>.</b>	1.657	1.857	679	143	46		
12	この分野への興味・関心が引き起こされた	4.13	0.77	37.8	42.4	15.5	3.3	1.0	4,382	291
1.0	- 0 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	4.12	0.75	1,654	1,857	656	176	46	4.000	204
13	この授業のレベルはあなたにとって適切であった		0.75	37.7	42.3	14.9	4.0	1.0	4,389	284
14	- の恒業は巛合的に判断して白八に トープ 左音差 ボーナ	4.00	$\Box$	2,040	1,714	471	106	38	4.260	204
14	この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.28		46.7	39.2	10.8	2.4	0.9	4,369	304

15	授業で十分に運動することができた	_	_	0	0	0	0	0	0	4,673
	技术に「力に運動することができた			-	-	1	-	-	U	4,073
16	あなたの身体の健康、体力、生活習慣を見直す機会となった	_	1	0	0	0	0	0	0	4.673
'6	めなたの分体の性体、体力、土心自使を充直す版式となった。			-	-	-	_	_	U	4,073



- ※1 設問14との相関係数 総合的な評価(設問14)の点数と各設問の点数との関連性を表す。 1.0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※2 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※3 設問17「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および 設問18「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」 の集計結果は裏面を参照のこと。

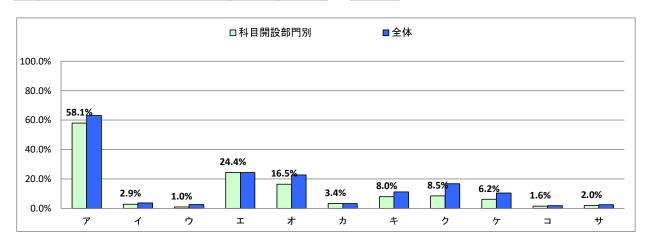


右側の参考値とは、全体の授業における回答率を示しております。次のⅣも同様です。

		科日開語	货部門別
	選択肢	回答数	回答率
ア	課題(レポート等)	2714	58.1%
1	外部講師招へい	137	2.9%
ウ	フィールドワーク	47	1.0%
I	質疑応答	1142	24.4%
オ	学生によるコメントペーパー	771	16.5%
カ	反転授業	161	3.4%
+	プレゼンテーション	372	8.0%
ク	グループワーク	399	8.5%
ケ	ディスカッション	291	6.2%
П	ディベート	76	1.6%
サ	問題解決型授業	92	2.0%

参考值 回答率 63.1% 3.8% 2.7% 24.4% 22.8% 3.3% 11.2% 16.8%

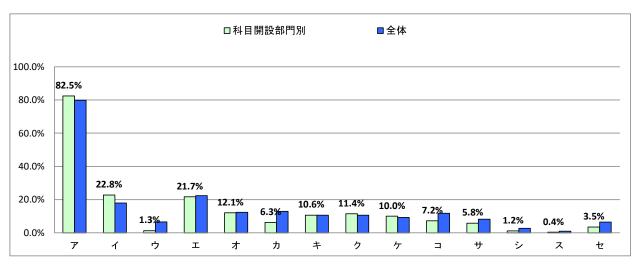
> 10.5% 1.9% 2.6%



# IV. この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。 身についた資質・能力をすべてマークしてください。

		科目開記	<b>公部門別</b>
	選択肢	回答数	回答率
ア	この分野の知識、学力	3853	82.5%
7	論理的思考力	1064	22.8%
ゥ	数理的能力	61	1.3%
I	言語運用能力	1014	21.7%
オ	構想力	564	12.1%
カ	柔軟な発想力	294	6.3%
+	俯瞰(ふかん)力	497	10.6%
ク	課題発見力	535	11.4%
ケ	課題解決力	467	10.0%
$\Box$	コミュニケーション能力	338	7.2%
サ	プレゼンテーション能力	273	5.8%
シ	人脈形成力	55	1.2%
ス	統率力	18	0.4%
セ	協働力	165	3.5%

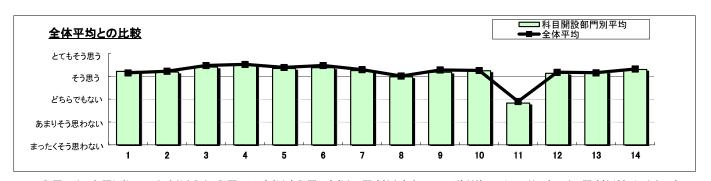
参考值 79.8% 17.9% 6.6% 22.5% 12.4% 12.9% 10.6% 10.6% 9.3% 11.8% 8.2% 2.7% 1.0% 6.5%



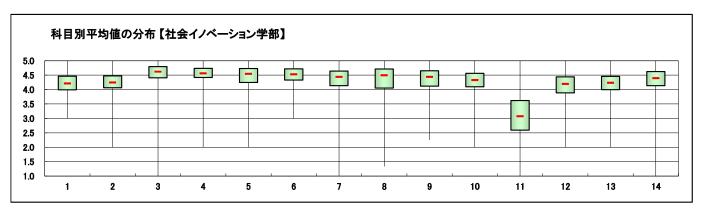
科目開設部門	社会イノベーション学部	実施対象科目数(A)+(B)	439	実施科目数(C)+(D)	365	延べ履修者数	12,278
		実施必須科目数(A)	300	実施科目数(C)	273	延べ回答者数	7,912
		室施任章科日数(B)	130	宝施科日数(D)	92		

設問	項目	平均値	設間14との		回答義	女(人)/回答	率(%)		有効	無答・
設問	· 項目	平均恒	相關係數※1	5	4	3	2	1	回答数	無効数
1	この授業に欠席した回数は次のようである	4.22	0.03	128	59	981	2,923	3,034	7.125	787
	⑤7回以上 ④6~5回 ③4~3回 ②2~1回 ①0回	7.22	0.03	1.8	0.8	13.8	41.0	42.6	7,120	767
2	  この授業の内容を理解するために努力した	4.19	0.40	2,720	3,590	631	262	69	7.272	640
	この技术の下記とを持ていたのだの	1	0.10	37.4	49.4	8.7	3.6	0.9	7,272	0.10
3	  教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.41	0.38	4,351	2,227	446	294	101	7.419	493
<u> </u>	TANK OF THE TOTAL OF THE TANK		0.00	58.6	30.0	6.0	4.0	1.4	L.,	
4	  シラバスと授業の内容は一致していた	4.50	0.51	4,269	2,669	390	70	20	7.418	494
				57.5	36.0	5.3	0.9	0.3	,	
5	  教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.34	<b>4.34</b> 0.57	3,872	2,552	691	255	51	7,421	491
				52.2	34.4	9.3	3.4	0.7	·	
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれて いるよう心掛けた	4.37	0.47	3,868	2,538	654	185	38	7,283	629
	いるよう心掛けた		<u> </u>	53.1	34.8	9.0	2.5	0.5		
7	数員の板書 · 授業資料は見やすかった	4.25	0.57	3,526	2,684	847	295	72	7,424	488
			47.5	36.2	11.4	4.0	1.0		<del>                                     </del>	
8	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促していた	3.98	0.36	3,139	<b>2,019</b> 27.7	1,268	552	<b>307</b> 4.2	7,285	627
		1		43.1 <b>3.387</b>	2.590	17.4 <b>965</b>	7.6 <b>367</b>	111		
9	教員から質問への回答や議題の返却・解説等が十分にあった	4.18	0.54	45.6	34.9	13.0	4.9	1.5	7,420	492
		<del> </del>		3.316	2.816	783	279	76		
10	授業の課題は適量であった	4.24	0.51	45.6	38.7	10.8	3.8	1.0	7,270	642
		1		40.0	30.7	10.0	3.0	1.0		
	1回分の授業にあたり、授業時間外の事前・事後学習のために 費やした平均の時間(h)は次のようである			611	1,420	2,569	1,726	1,079		
11	(5)1.5h以上 (4)1~1.5h未満 (3)0.5~1h未満 (2)0.5h未満	2.83	0.17						7,405	507
	①ほとんどしていない			8.3	19.2	34.7	23.3	14.6		
10		<b>4.13</b> 0.76	0.70	2,824	3,169	1,077	279	70	7.410	400
12	この分野への興味・関心が引き起こされた		38.1	42.7	14.5	3.8	0.9	7,419	493	
13	この授業のレベルはあなたにとって適切であった	<b>4.20</b> 0.74	0.74	3,024	3,248	867	241	53	7.422	479
'3	このfx未のレインとはめなたにとりて適切でありた		0.74	40.7	43.7	11.7	3.2	0.7	7,433	4/9
14	この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.30	3,484	2,951	716	168	63	7 202	530	
'*	「一つ」文本は心ロリニーリ例して日ガにこって有忌我だった	4.30		47.2	40.0	9.7	2.3	0.9	7,382	550

15	授業で十分に運動することができた		_	0	0	0	0	0	0	7,912
'`	又木(1月に圧到することだった。			-	ı	ı	ı	ı	0	1,312
16	あなたの身体の健康、体力、生活習慣を見直す機会となった	_	_	0	0	0	0	0	0	7.912
'	180分にの分件の健康、体力、土冶自慎を元直り成去となった	_		-	_	-	-	_	U	7,312



- ※1 設問14との相関係数 総合的な評価(設問14)の点数と各設問の点数との関連性を表す。 1.0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※2 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※3 設問17「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および 設問18「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」 の集計結果は裏面を参照のこと。

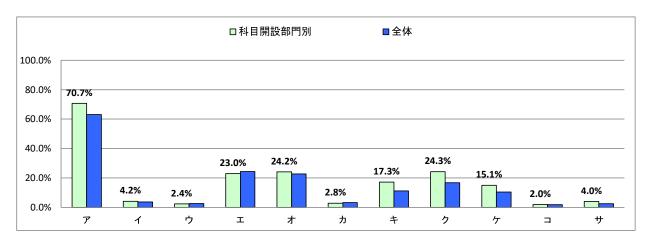


右側の参考値とは、全体の授業における回答率を示しております。次のⅣも同様です。

		科目開記	<b>殳部門別</b>
	選択肢	回答数	回答率
ア	課題(レポート等)	5592	70.7%
1	外部講師招へい	334	4.2%
ゥ	フィールドワーク	190	2.4%
I	質疑応答	1820	23.0%
才	学生によるコメントペーパー	1914	24.2%
カ	反転授業	222	2.8%
+	プレゼンテーション	1368	17.3%
ク	グループワーク	1922	24.3%
ケ	ディスカッション	1194	15.1%
$\Box$	ディベート	158	2.0%

サ 問題解決型授業

参考値
回答率
63.1%
3.8%
2.7%
24.4%
22.8%
3.3%
11.2%
16.8%
10.5%
1.9%
2.6%

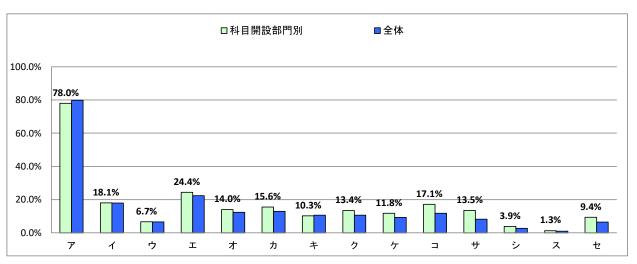


4.0%

319

		科目開記	と   と
	選択肢	回答数	回答率
ア	この分野の知識、学力	6173	78.0%
1	論理的思考力	1431	18.1%
ゥ	数理的能力	528	6.7%
エ	言語運用能力	1932	24.4%
オ	構想力	1107	14.0%
カ	柔軟な発想力	1232	15.6%
+	俯瞰(ふかん)力	812	10.3%
ク	課題発見力	1064	13.4%
ケ	課題解決力	933	11.8%
$\Box$	コミュニケーション能力	1356	17.1%
サ	プレゼンテーション能力	1067	13.5%
シ	人脈形成力	305	3.9%
ス	統率力	106	1.3%
セ	協働力	742	9.4%

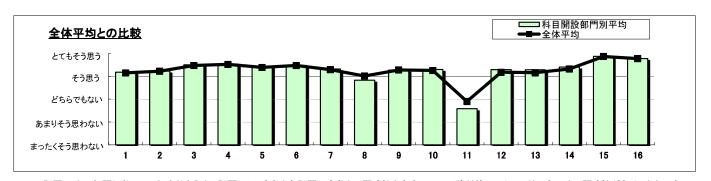
回答率 79.8% 17.9% 6.6%
17.9%
6.6%
00.5%
22.5%
12.4%
12.9%
10.6%
10.6%
9.3%
11.8%
8.2%
2.7%
1.0%
6.5%



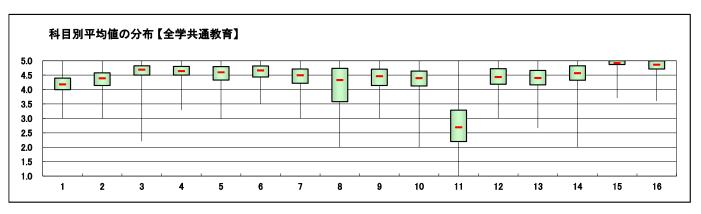
科目開設部門	全学共通教育	実施対象科目数(A)+(B)	357	実施科目数(C)+(D)	319	延べ履修者数	15,934
		実施必須科目数(A)	234	実施科目数(C)	220	延べ回答者数	7,518
		実施任意科目数(B)	123	宇施科日数(D)	QQ		

設問	項目	平均値	設間14との		回答费	は(人)/回答	率(%)		有効	無答・
設問	<b>横日</b>	平均恒	相関係数※1	5	4	3	2	1	回答数	無効数
1	この授業に欠席した回数は次のようである	4.18	0.03	180	78	939	2,800	2,894	6.891	627
	⑤7回以上 ④6~5回 ③4~3回 ②2~1回 ①0回		0.00	2.6	1.1	13.6	40.6	42.0	0,001	027
2	  この授業の内容を理解するために努力した	4.23	0.46	2,929	3,134	642	221	72	6.998	520
		1		41.9	44.8	9.2	3.2	1.0	.,	
3	  教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.51	0.41	4,569	1,908	312	195	92	7,076	442
				64.6	27.0	4.4	2.8	1.3		
4	シラバスと授業の内容は一致していた	4.54	0.54	4,393	2,256	327	81	22	7,079	439
		+		62.1	31.9	4.6	1.1	0.3		
5	教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.43	0.59	<b>4,071</b> 57.5	<b>2,264</b> 32.0	<b>518</b> 7.3	185 2.6	<b>48</b> 0.7	7,086	432
	# 号は# ウカギヴ羽にこれたしい作能/10	-	<u> </u>	3.863	1.908	7.3 490	130	25		
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれて  いるよう心掛けた	4.47	0.49	60.2	29.7	7.6	2.0	0.4	6,416	1,102
	V 000 7-1 1411712	+		3,720	2.264	7.0 <b>795</b>	240	53	i <b>3</b> 7.072	
7	教員の板書・授業資料は見やすかった	4.32	0.56	52.6	32.0	11.2	3.4	0.7		446
		+		2.548	1,456	1.494	570	•1.7	<b>332</b> 6,400	
8	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促していた	3.83	0.40	39.8	22.8	23.3	8.9	5.2		1,118
			l	3.578	2.156	1.038	199	78		
9	教員から質問への回答や議題の返却・解説等が十分にあった	4.27	0.52	50.8	30.6	14.7	2.8	1.1	7,049	469
-10	「一般では、100mm   100mm   100m	100	0.50	3,529	2,265	926	187	45	0.050	500
10	授業の課題は適量であった	4.30	0.52	50.8	32.6	13.3	2.7	0.6	6,952	566
11	1回分の授業にあたり、授業時間外の事前・事後学習のために 費やした平均の時間(h)は次のようである	2.58	0.11	534	1,047	2,134	1,662	1,695	7.072	446
	⑤1.5h以上 ④1~1.5h未満 ③0.5~1h未満 ②0.5h未満 ①ほとんどしていない	2.00	0.11	7.6	14.8	30.2	23.5	24.0	.,	
12	  この分野への興味・関心が引き起こされた	<b>4.30</b> 0.79	3,415	2,673	726	191	69	7.074	444	
'-	ニンソココー・シング・外 図のか 月に応じていいこ		48.3	37.8	10.3	2.7	1.0	7,074	444	
13	  この授業のレベルはあなたにとって適切であった	<b>4.29</b> 0.74	3,396	2,667	740	224	56	7.083	435	
			47.9	37.7	10.4	3.2	0.8	,,500	.50	
14	  この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.41	3,892	2,398	549	155	56	7.050	468	
				55.2	34.0	7.8	2.2	0.8		

15	授業で十分に運動することができた	4.87	0.81	588	56	7	1	3	655	6.863
'		7.07	0.01	89.8	8.5	1.1	0.2	0.5	000	0,000
16	  あなたの身体の健康、体力、生活習慣を見直す機会となった	4.78	0.65	549	79	18	1	7	654	6.864
''	めなたの対体の健康、体力、土冶自良を元直を協立となった	4./0	0.03	83.9	12.1	2.8	0.2	1.1	034	0,804



- ※1 設問14との相関係数 総合的な評価(設問14)の点数と各設問の点数との関連性を表す。 1.0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※2 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※3 設問17「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および 設問18「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」 の集計結果は裏面を参照のこと。



右側の参考値とは、全体の授業における回答率を示しております。次のⅣも同様です。

674

142

188

9.0%

1.9%

2.5%

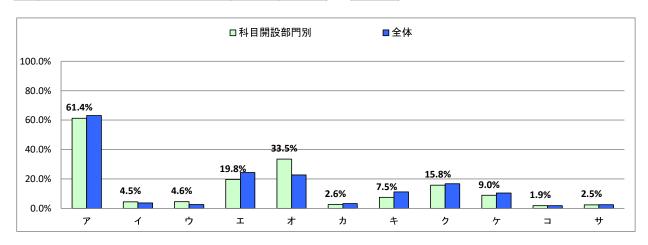
科目開設部門別 選択肢 回答数 回答率 ア 課題(レポート等) 4614 61.4% イ 外部講師招へい 342 4.5% ウ フィールドワーク 346 4.6% 工 質疑応答 1485 19.8% オ 学生によるコメントペーパー 2518 33.5% カ 反転授業 2.6% 197 564 7.5% キ プレゼンテーション ク グループワーク 1187 15.8%

ディスカッション

サ 問題解決型授業

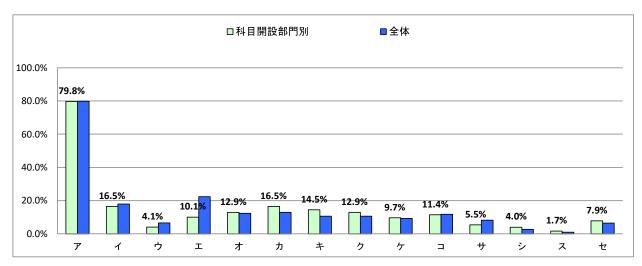
コ ディベート

参考値
回答率
63.1%
3.8%
2.7%
24.4%
22.8%
3.3%
11.2%
16.8%
10.5%
1.9%
2.6%



		科目開記	<b>公部門別</b>
	選択肢	回答数	回答率
ア	この分野の知識、学力	5998	79.8%
1	論理的思考力	1238	16.5%
ゥ	数理的能力	308	4.1%
I	言語運用能力	758	10.1%
オ	構想力	969	12.9%
カ	柔軟な発想力	1239	16.5%
+	俯瞰(ふかん)力	1089	14.5%
ク	課題発見力	972	12.9%
ケ	課題解決力	726	9.7%
	コミュニケーション能力	859	11.4%
サ	プレゼンテーション能力	410	5.5%
シ	人脈形成力	301	4.0%
ス	統率力	125	1.7%
セ	協働力	592	7.9%

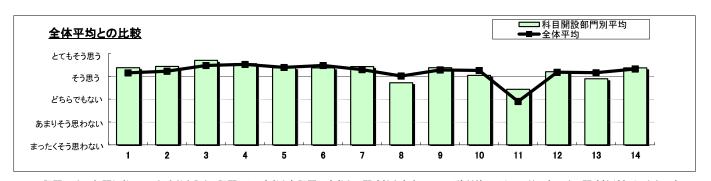
参考値
回答率
79.8%
17.9%
6.6%
22.5%
12.4%
12.9%
10.6%
10.6%
9.3%
11.8%
8.2%
2.7%
1.0%
6.5%



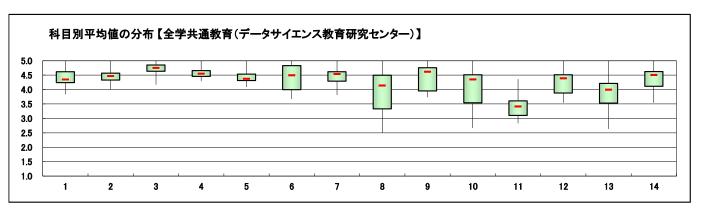
科目開設部門 全学共通教育(データサイエンス教育研究センター)	実施対象科目数(A)+(B)	20	実施科目数(C)+(D)	18	延べ履修者数	1,070
	実施必須科目数(A)	17	実施科目数(C)	16	延べ回答者数	345
	実施任意科目数(B)	3	実施科目数(D)	2		

設問	項目	平均値	設間14との		回答數	(人)/回答	率(%)		有効	無答・					
超	<b>坝日</b>	平均恒	相關係數※1	5	4	3	2	1	回答数	無効数					
1	この授業に欠席した回数は次のようである	4.38	0.05	14	2	27	96	202	341	4					
	⑤7回以上 ④6~5回 ③4~3回 ②2~1回 ①0回	4.00	0.00	4.1	0.6	7.9	28.2	59.2	041						
2	この授業の内容を理解するために努力した	4.44	0.15	159	171	9	1	0	340	5					
				46.8	50.3	2.6	0.3	0.0							
3	教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.70	0.33	258	67	11	0	3	339	6					
				76.1	19.8	3.2	0.0	0.9							
4	シラバスと授業の内容は一致していた	4.55	0.49	206	119	8	3	2	338	7					
				60.9	35.2	2.4	0.9	0.6	++						
5	教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.37	0.50	177	125	27	10	1	340	5					
	생물로 생물하는 오늘로 다 사람이 되었다.			52.1	36.8	7.9	2.9 <b>3</b>	0.3 <b>0</b>	71						
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれて いるよう心掛けた	4.37	0.53	<b>39</b> 54.9	<b>22</b> 31.0	<b>7</b> 9.9	4.2	0.0		274					
	0~06~707月1772			187	123	9.9 18	4.2 <b>7</b>	3							
7	教員の板書・授業資料は見やすかった	4.43	4.43	4.43	4.43	4.43	4.43	0.61	55.3	36.4	5.3	2.1	0.9	338	7
				25	17	14	6	6							
8	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促していた	3.72	0.48	36.8	25.0	20.6	8.8	8.8	68	277					
				194	102	28	12	5							
9	教員から質問への回答や議題の返却・解説等が十分にあった	4.37	0.60	56.9	29.9	8.2	3.5	1.5	341	4					
				140	127	33	31	10							
10	授業の課題は適量であった	4.04	0.55	41.1	37.2	9.7	9.1	2.9	341	4					
11	1回分の授業にあたり、授業時間外の事前・事後学習のために 費やした平均の時間(h)は次のようである	3.44	-0.16	59	112	113	30	26	340	5					
••	⑤1.5h以上 ④1~1.5h未満 ③0.5~1h未満 ②0.5h未満 ①ほとんどしていない	0.11	0.70	17.4	32.9	33.2	8.8	7.6	0.10	•					
12	この分野への興味・関心が引き起こされた	4.20	0.77	137	158	30	10	6	341	4					
12		7.20	0.77	40.2	46.3	8.8	2.9	1.8	071						
13	この授業のレベルはあなたにとって適切であった	3.89	0.68	92	165	48	27	9	341	4					
		1.55	0.00	27.0	48.4	14.1	7.9	2.6	<u> </u>	•					
14	この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.37		167	149	12	10	3	341	4					
				49.0	43.7	3.5	2.9	0.9	•	•					

15	  授業で十分に運動することができた		_	0	0	0	0	0	0	345
	反来で「力に建動することができた	_		ı	ı	ı	ı	ı	U	343
16	あなたの身体の健康、体力、生活習慣を見直す機会となった	-	-	0	0	0	0	0	0	345
'0				-	_	-	-	-	1 " 1	340



- ※1 設問14との相関係数 総合的な評価(設問14)の点数と各設問の点数との関連性を表す。 1.0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※2 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※3 設問17「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および 設問18「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」 の集計結果は裏面を参照のこと。

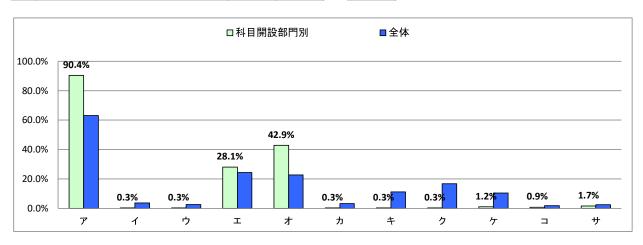


右側の参考値とは、全体の授業における回答率を示しております。次のⅣも同様です。

		科目開記	<b>设部門別</b>
	選択肢	回答数	回答率
ア	課題(レポート等)	312	90.4%
1	外部講師招へい	1	0.3%
ウ	フィールドワーク	1	0.3%
I	質疑応答	97	28.1%
オ	学生によるコメントペーパー	148	42.9%
カ	反転授業	1	0.3%
•	プレゼンテーション	1	0.3%
ク	グループワーク	1	0.3%
ケ	ディスカッション	4	1.2%
П	ディベート	3	0.9%

サ 問題解決型授業

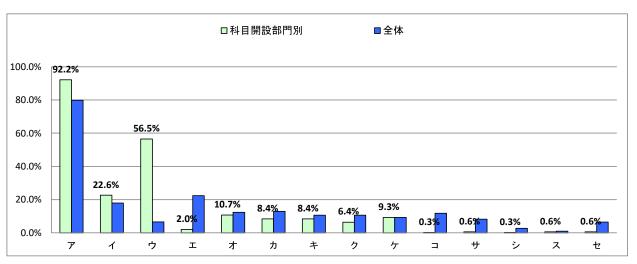
参考値
回答率
63.1%
3.8%
2.7%
24.4%
22.8%
3.3%
11.2%
16.8%
10.5%
1.9%
2.6%



1.7%

		科目開語	という とくりょう とくりょう とく
	選択肢	回答数	回答率
ア	この分野の知識、学力	318	92.2%
イ	論理的思考力	78	22.6%
ゥ	数理的能力	195	56.5%
I	言語運用能力	7	2.0%
オ	構想力	37	10.7%
カ	柔軟な発想力	29	8.4%
+	俯瞰(ふかん)力	29	8.4%
ク	課題発見力	22	6.4%
ケ	課題解決力	32	9.3%
П	コミュニケーション能力	1	0.3%
サ	プレゼンテーション能力	2	0.6%
シ	人脈形成力	1	0.3%
ス	統率力	2	0.6%
セ	協働力	2	0.6%

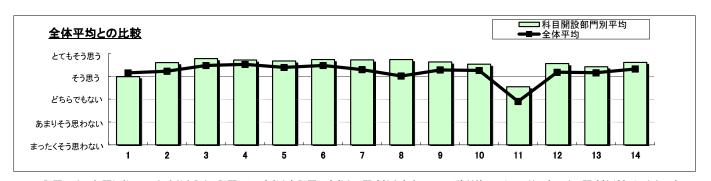
参考值
回答率
79.8%
17.9%
6.6%
22.5%
12.4%
12.9%
10.6%
10.6%
9.3%
11.8%
8.2%
2.7%
1.0%
6.5%



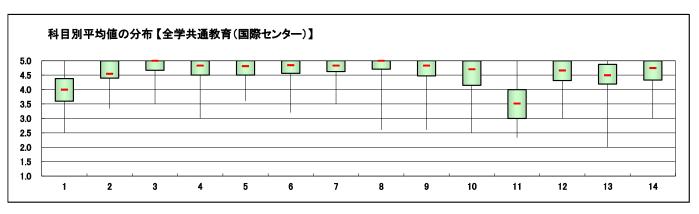
科目開設部門	全学共通教育(国際センター)	実施対象科目数(A)+(B)	68	実施科目数(C)+(D)	48	延べ履修者数	271
		実施必須科目数(A)	4	実施科目数(C)	3	延べ回答者数	186
		実施任意科目数(B)	64	宇施科月数(D)	45		

設問	項目	平均値	設間14との		回答费	女(人)/回答	率(%)		有効	無答·
設問	<b>横</b> 日	平均恒	相關係數※1	5	4	3	2	1	回答數	無効数
1	この授業に欠席した回数は次のようである ⑤7回以上 ④6~5回 ③4~3回 ②2~1回 ①0回	3.99	0.06	5	4	38	70	59	176	10
	5/回以上 4/6~5回 3/4~3回 ②2~1回 ①0回			2.8	2.3	21.6	39.8	33.5		
2	この授業の内容を理解するために努力した	4.60	0.33	112	61	3	0	1	177	9
				63.3	34.5	1.7	0.0	0.6		
3	教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.78	0.22	1 <b>42</b> 80.7	<b>31</b> 17.6	1.1	0.0	0.6	176	10
		1		135	36	6	1	0.0		
4	シラバスと授業の内容は一致していた	4.71	0.38	75.8	20.2	3.4	0.6	0.0	178	8
	W. C			131	36	5	4	0.0		
5	教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.67	0.33	74.4	20.5	2.8	2.3	0.0	176	10
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれて	470	0.00	137	32	4	1	1	175	4.4
6	いるよう心掛けた	4.73	0.62	78.3	18.3	2.3	0.6	0.6		11
7	教員の板書・授業資料は見やすかった	4.72	0.21	137	33	7	1	0	178	8
_′_	教員の似音・技术員をは光やすがりに	4.72	0.21	77.0	18.5	3.9	0.6	0.0		°
8	   教員は発言 •議論等授業参加を積極的に促していた	4.73	0.50	142	25	6	2	1	176	10
<u> </u>	大兵16九日 成品 サスネシがと 原径 ガーにして た	1.70	0.00	80.7	14.2	3.4	1.1	0.6	1/6	
9	  教員から質問への回答や議題の返却・解説等が十分にあった	4.63	0.48	132	30	12	4	0	178	8
Ľ	7,500 5,514 TELL ( 11,000 10 1 7) TELL ( 11,000 10 1 7) TELL ( 11,000 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10			74.2	16.9	6.7	2.2	0.0		_
10	授業の課題は適量であった	4.53	0.44	116	42	13	5	0	176	10
				65.9	23.9	7.4	2.8	0.0		
11	1回分の授業にあたり、授業時間外の事前・事後学習のために 費やした平均の時間(h)は次のようである	3.54	-0.05	23	76	56	18	4	177	9
''	⑤1.5h以上 ④1~1.5h未満 ③0.5~1h未満 ②0.5h未満 ①ほとんどしていない	0.54	0.00	13.0	42.9	31.6	10.2	2.3	1 1//	
12	この分野への興味・関心が引き起こされた	4.56	0.67	111	54	12	0	0	177	9
'4	- Uの方式への映味・	0.07	62.7	30.5	6.8	0.0	0.0	'''	9	
13	  この授業のレベルはあなたにとって適切であった	4.42	0.57	101	58	11	8	0	178	8
			0.07	56.7	32.6	6.2	4.5	0.0	.,,	
14	  この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.61		120	47	11	0	0	178	8
				67.4	26.4	6.2	0.0	0.0	.,,	

15	授業で十分に運動することができた		_	0	0	0	0	0	0	186
	反来で「力に建動することができた	_		ı	ı	ı	ı	ı	U	100
16	あなたの身体の健康、体力、生活習慣を見直す機会となった	-	-	0	0	0	0	0	0	186
'0				-	_	-	-	-	1 " 1	100



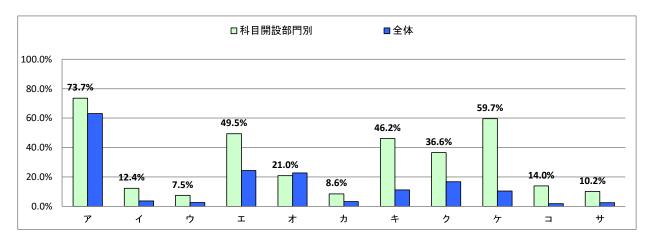
- ※1 設問14との相関係数 総合的な評価(設問14)の点数と各設問の点数との関連性を表す。 1.0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※2 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※3 設問17「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および 設問18「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」 の集計結果は裏面を参照のこと。



右側の参考値とは、全体の授業における回答率を示しております。次のⅣも同様です。

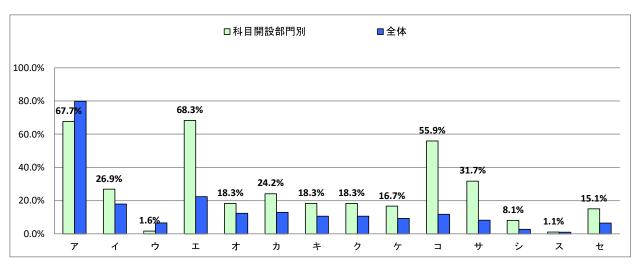
		科目開語	<b>设部門別</b>
	選択肢	回答数	回答率
ア	課題(レポート等)	137	73.7%
イ	外部講師招へい	23	12.4%
ゥ	フィールドワーク	14	7.5%
н	質疑応答	92	49.5%
オ	学生によるコメントペーパー	39	21.0%
カ	反転授業	16	8.6%
+	プレゼンテーション	86	46.2%
ク	グループワーク	68	36.6%
ケ	ディスカッション	111	59.7%
П	ディベート	26	14.0%
サ	問題解決型授業	19	10.2%

参考値	
回答率	
63.1%	
3.8%	
2.7%	
24.4%	
22.8%	
3.3%	
11.2%	
16.8%	
10.5%	
1.9%	
2.6%	



		科目開語	ひ   と
	選択肢	回答数	回答率
ア	この分野の知識、学力	126	67.7%
1	論理的思考力	50	26.9%
ゥ	数理的能力	3	1.6%
I	言語運用能力	127	68.3%
オ	構想力	34	18.3%
カ	柔軟な発想力	45	24.2%
+	俯瞰(ふかん)力	34	18.3%
ク	課題発見力	34	18.3%
ケ	課題解決力	31	16.7%
$\Box$	コミュニケーション能力	104	55.9%
サ	プレゼンテーション能力	59	31.7%
シ	人脈形成力	15	8.1%
ス	統率力	2	1.1%
セ	協働力	28	15.1%

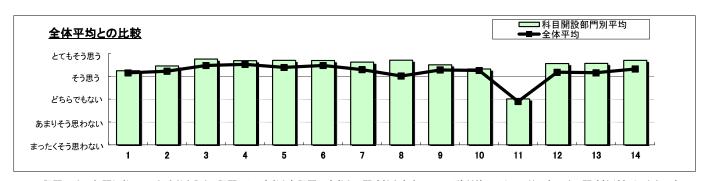
<b>回答率</b> 79.8% 17.9% 6.6% 22.5% 12.4% 12.9%
17.9% 6.6% 22.5% 12.4% 12.9%
6.6% 22.5% 12.4% 12.9%
22.5% 12.4% 12.9%
12.4%
12.9%
10.6%
10.070
10.6%
9.3%
11.8%
8.2%
2.7%
1.0%
6.5%



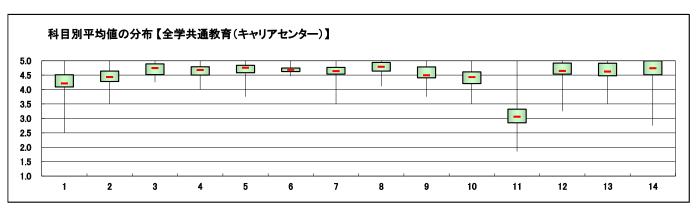
科目開設部門	全学共通教育(キャリアセンター)	実施対象科目数(A)+(B)	20	実施科目数(C)+(D)	16	延べ履修者数	501
		実施必須科目数(A)	12	実施科目数(C)	10	延べ回答者数	265
		実施任意科目数(B)	8	実施科目数(D)	6		

設問	項目	平均値	設間14との		回答義	女(人)/回答	率(%)		有効	無答・
設問	· 現日	平均恒	相關係數※1	5	4	3	2	1	回答数	無効数
1	この授業に欠席した回数は次のようである	4.25	-0.06	11	1	23	95	120	250	15
	⑤7回以上 ④6~5回 ③4~3回 ②2~1回 ①0回	7.20	0.00	4.4	0.4	9.2	38.0	48.0	230	13
2	  この授業の内容を理解するために努力した	4.45	0.47	135	104	6	6	1	252	13
	- 100 (大水の) 1 日 と 1 ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (		V	53.6	41.3	2.4	2.4	0.4	202	
3	  教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.75	0.30	205	43	5	2	1	256	9
	MACONTENT REME / G = G MAME / F TT / E			80.1	16.8	2.0	0.8	0.4		
4	  シラバスと授業の内容は一致していた	4.68	0.41	186	61	7	2	0	256	9
				72.7	23.8	2.7	0.8	0.0		
5	  教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.70	0.46	191	55	8	2	0	256	9
			<u> </u>	74.6	21.5	3.1	0.8	0.0		
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれて  いるよう心掛けた	4.69	0.36	183	59	8	1	0	251	14
	いるよう心性にた	-		72.9	23.5	3.2	0.4	0.0		
7	教員の板書・授業資料は見やすかった	4.63	0.53	175	67	13	1	0	256	9
				68.4 <b>189</b>	26.2 <b>52</b>	5.1	0.4	0.0		
8	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促していた	4.70	0.37	75.6	20.8	<b>6</b> 2.4	<b>2</b> 0.8	0.4	250	15
		1		75.6 161	65	2.4	3	0.4		
9	教員から質問への回答や議題の返却・解説等が十分にあった	4.51	0.41	63.1	25.5	10.2	1.2	0.0	255	10
		1		137	72	28	8	4		
10	授業の課題は適量であった	4.33	0.38	55.0	28.9	11.2	3.2	1.6	249	16
				55.0	20.0	11.2	0.2	1.0		
	1回分の授業にあたり、授業時間外の事前・事後学習のために  費やした平均の時間(h)は次のようである			32	48	97	49	30		
11	(5)1.5h以上 (4)1~1.5h未満 (3)0.5~1h未満 (2)0.5h未満	3.01	0.18						256	9
	①ほとんどしていない			12.5	18.8	37.9	19.1	11.7		
10	-0.0 m - 0.00 m - 18.5 1/5 1/5 1/5 1/5 1/5 1/5 1/5 1/5 1/5 1/	4.50	0.75	166	74	10	2	3	055	40
12	この分野への興味・関心が引き起こされた	4.56	0.75	65.1	29.0	3.9	0.8	1.2	255	10
13	この極業のレベルけなかたにトーズ流切がもった。	4 57	0.76	169	71	9	7	0	256	9
13	この授業のレベルはあなたにとって適切であった 	4.57	0.76	66.0	27.7	3.5	2.7	0.0	256	9
14	この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.70		199	42	10	2	2	255	10
14	この技术は秘ロ的に判断して日ガにとつて生息我につに 	4.70		78.0	16.5	3.9	0.8	0.8	200	10

1	授業で十分に運動することができた		_	0	0	0	0	0	0	265
	15米で1万に圧動することができた。			-	ı	ı	ı	ı	0	200
10		_	_	0	0	0	0	0	0	265
1 "	例なたの分体の健康、体力、土冶自慎を元直が協立となった			-	_	-	-	-	U	203



- ※1 設問14との相関係数 総合的な評価(設問14)の点数と各設問の点数との関連性を表す。 1.0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※2 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※3 設問17「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および 設問18「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」 の集計結果は裏面を参照のこと。

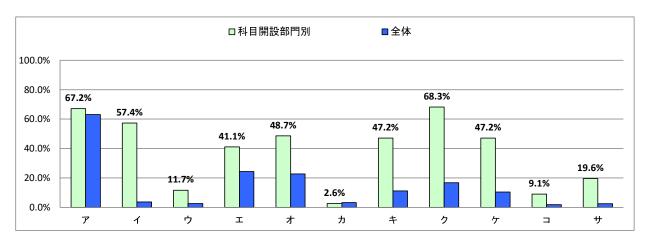


右側の参考値とは、全体の授業における回答率を示しております。次のⅣも同様です。

	科目開設部門別						
	選択肢	回答数	回答率				
ア	課題(レポート等)	178	67.2%				
1	外部講師招へい	152	57.4%				
ウ	フィールドワーク	31	11.7%				
I	質疑応答	109	41.1%				
オ	学生によるコメントペーパー	129	48.7%				
カ	反転授業	7	2.6%				
+	プレゼンテーション	125	47.2%				
ク	グループワーク	181	68.3%				
ケ	ディスカッション	125	47.2%				
	ディベート	24	9.1%				

サ 問題解決型授業

参考値	
回答率	
63.1%	
3.8%	
2.7%	
24.4%	
22.8%	
3.3%	
11.2%	
16.8%	
10.5%	
1.9%	
2.6%	

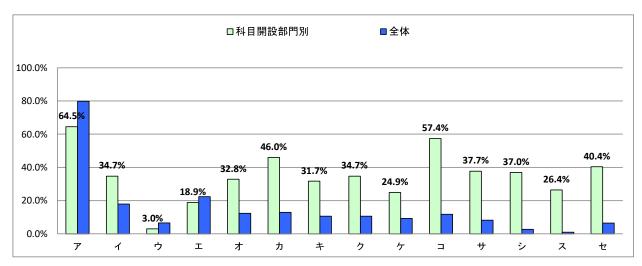


19.6%

52

		科目開記	ひ   と
	選択肢	回答数	回答率
ア	この分野の知識、学力	171	64.5%
1	論理的思考力	92	34.7%
ゥ	数理的能力	8	3.0%
エ	言語運用能力	50	18.9%
オ	構想力	87	32.8%
カ	柔軟な発想力	122	46.0%
+	俯瞰(ふかん)力	84	31.7%
ク	課題発見力	92	34.7%
ケ	課題解決力	66	24.9%
$\Box$	コミュニケーション能力	152	57.4%
サ	プレゼンテーション能力	100	37.7%
シ	人脈形成力	98	37.0%
ス	統率力	70	26.4%
セ	協働力	107	40.4%

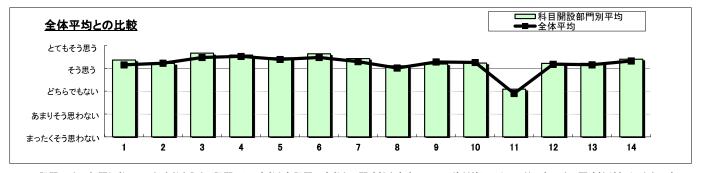
参考值
回答率
79.8%
17.9%
6.6%
22.5%
12.4%
12.9%
10.6%
10.6%
9.3%
11.8%
8.2%
2.7%
1.0%
6.5%



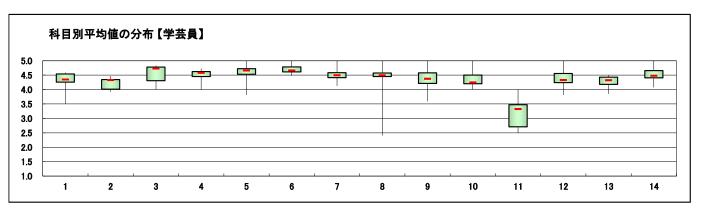
科目開設部門	学芸員	実施対象科目数(A)+(B)	18	実施科目数(C)+(D)	7	延べ履修者数	159
		実施必須科目数(A)	13	実施科目数(C)	5	延べ回答者数	139
		実施任意科目数(B)	5	実施科目数(D)	2		

設問	項目	平均値	設間14との	4との 回答数(人)/回答率(%)					有効	無答・			
設問	<b>州日</b>	平均恒	相關係數※1	5	4	3	2	1	回答数	無効数			
1	この授業に欠席した回数は次のようである	4.36	0.01	1	1	15	49	69	135	4			
<u> </u>	⑤7回以上 ④6~5回 ③4~3回 ②2~1回 ①0回	1.00	0.01	0.7	0.7	11.1	36.3	51.1	100				
2	  この授業の内容を理解するために努力した	4.21	0.44	50	69	12	3	1	135	4			
				37.0	51.1	8.9	2.2	0.7					
3	教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.66	0.41	97	35	4	1	0	137	2			
		+		70.8	25.5	2.9	0.7	0.0					
4	シラバスと授業の内容は一致していた	4.58	0.59	83	49	4	0	0	136	3			
				61.0 <b>82</b>	36.0 <b>41</b>	2.9 <b>9</b>	0.0 <b>5</b>	0.0					
5	教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.46	0.62	<b>82</b> 59.9	29.9	6.6	3.6	0.0	137	2			
	  教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれて	+		93	38	6	0	0.0					
6	教員は教主内が子首にふさわしい仏恋(松語寺対心力に床だれて  いるよう心掛けた	4.64	0.68	67.9	27.7	4.4	0.0	0.0	137	2			
		+		78	45	10	3	1					
7	教員の板書・授業資料は見やすかった	4.43	0.55	56.9	32.8	7.3	2.2	0.7	137	2			
		<b></b>		65	41	17	9	5	137		407		_
8	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促していた 	4.11	0.46	47.4	29.9	12.4	6.6	3.6		2			
9	教員から質問への回答や議題の返却・解説等が十分にあった	440	0.55	56	58	18	3	2	137				
9	教員から員向への回合や議題の返却・解説寺が下方にあつに 	4.19	0.55	40.9	42.3	13.1	2.2	1.5	137	2			
10	授業の課題は適量であった	4.23	0.57	54	63	12	4	1	134	5			
	12米の味ぬは処重での 27に	4.20	0.57	40.3	47.0	9.0	3.0	0.7	134	J			
11	1回分の授業にあたり、授業時間外の事前・事後学習のために 費やした平均の時間(h)は次のようである	3.09	0.16	3	40	67	20	7	137	2			
	⑤1.5h以上 ④1~1.5h未満 ③0.5~1h未満 ②0.5h未満 ①ほとんどしていない	0.00	0.10	2.2	29.2	48.9	14.6	5.1	107	,			
12	  この分野への興味・関心が引き起こされた	4.21	0.80	59	53	21	3	1	137	2			
	コングン マングル 図でん ゴビル こういん	ļ <u>.</u> .	0.00	43.1	38.7	15.3	2.2	0.7	10,	-			
13	  この授業のレベルはあなたにとって適切であった	4.21	0.76	53	63	19	1	1	137	2			
<u> </u>		ļ <i>.</i>	ļ	38.7	46.0	13.9	0.7	0.7		_			
14	  この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.40		72	47	13	1	1	134	5			
				53.7	35.1	9.7	0.7	0.7					

15	  授業で十分に運動することができた	-	_		_	0	0	0	0	0	0	139
'3				-	ı	ı	ı	ı	"	139		
16	あなたの身体の健康、体力、生活習慣を見直す機会となった	_	-	0	0	0	0	0	0	139		
'6				_	_	-	-	-	1 "	139		



- ※1 設問14との相関係数 総合的な評価(設問14)の点数と各設問の点数との関連性を表す。 1.0(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※2 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※3 設問17「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および 設問18「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」 の集計結果は裏面を参照のこと。

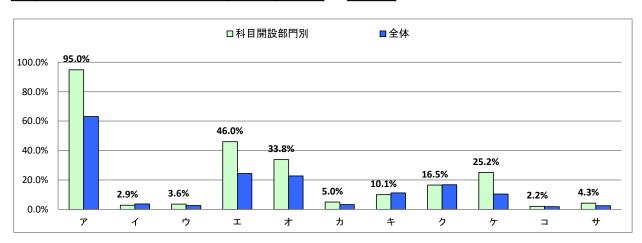


右側の参考値とは、全体の授業における回答率を示しております。次のⅣも同様です。

科目開設部門別					
	選択肢	回答数	回答率		
ア	課題(レポート等)	132	95.0%		
イ	外部講師招へい	4	2.9%		
ゥ	フィールドワーク	5	3.6%		
エ	質疑応答	64	46.0%		
オ	学生によるコメントペーパー	47	33.8%		
カ	反転授業	7	5.0%		
+	プレゼンテーション	14	10.1%		
ク	グループワーク	23	16.5%		
ケ	ディスカッション	35	25.2%		
	ディベート	3	2.2%		

サ 問題解決型授業

参考値
回答率
63.1%
3.8%
2.7%
24.4%
22.8%
3.3%
11.2%
16.8%
10.5%
1.9%
2.6%

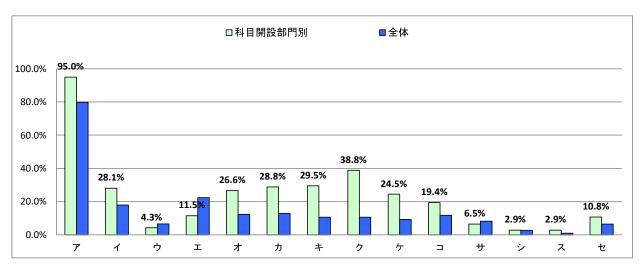


4.3%

6

		科目開記	ひ   と
	選択肢	回答数	回答率
ア	この分野の知識、学力	132	95.0%
1	論理的思考力	39	28.1%
ゥ	数理的能力	6	4.3%
I	言語運用能力	16	11.5%
オ	構想力	37	26.6%
カ	柔軟な発想力	40	28.8%
+	俯瞰(ふかん)力	41	29.5%
ク	課題発見力	54	38.8%
ケ	課題解決力	34	24.5%
	コミュニケーション能力	27	19.4%
サ	プレゼンテーション能力	9	6.5%
シ	人脈形成力	4	2.9%
ス	統率力	4	2.9%
セ	協働力	15	10.8%

参考値					
回答率					
79.8%					
17.9%					
6.6%					
22.5%					
12.4%					
12.9%					
10.6%					
10.6%					
9.3%					
11.8%					
8.2%					
2.7%					
1.0%					
6.5%					



対象	大学院全体	実施対象科目数(A)+(B)	166	実施科目数(C)+(D)	48	延べ履修者数	145
		実施必須科目数(A)	0	実施科目数(C)	0	延べ回答者数	94
		実施任意科目数(B)	166	実施科目数(D)	48		

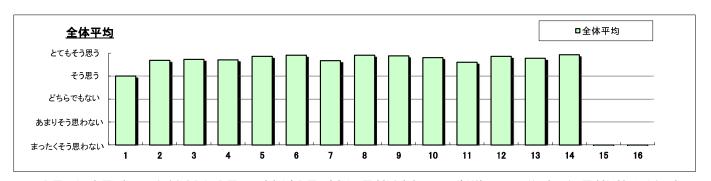
成城大学大学院

設問	項目	平均值	設問14との	回答数(人)/回答率(%)					有効	無答·
設问	<b>横</b> 目	平均恒	相関係数※1	5	4	3	2	1	回答數	無効数
1	この授業に欠席した回数は次のようである	4.00	0.00	12	0	3	37	39	91	3
	⑤7回以上 ④6~5回 ③4~3回 ②2~1回 ①0回	7.00	0.00	13.2	0.0	3.3	40.7	42.9	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	
2	  この授業の内容を理解するために努力した	4.68	0.38	66	24	1	1	0	92	2
				71.7	26.1	1.1	1.1	0.0		
3	  教員は休講や遅刻をすることなく授業を行っていた	4.73	0.39	74	13	4	0	1	92	2
				80.4	14.1	4.3	0.0	1.1		
4	シラバスと授業の内容は一致していた	4.71	0.38	70	17	5	0	0	92	2
				76.1 <b>80</b>	18.5 <b>11</b>	5.4	0.0	0.0		
5	教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかった	4.86	0.57	87.0	12.0	1.1	0.0	0.0	92	2
	  教員は教室内が学習にふさわしい状態(私語等対応)に保たれて		<del>                                     </del>	84	5	2	0.0	0.0		
6	教員は教主内が子首にふさわしい仏恋(仏語寺外心/)に床だれて  いるよう心掛けた	4.90	0.52	92.3	5.5	2.2	0.0	0.0	91	3
				71	10	10	0.0	0.0		
7	教員の板書・授業資料は見やすかった	4.67	0.47	78.0	11.0	11.0	0.0	0.0	91	3
		<b>†</b>		83	7	1	0	0		
8	教員は発言・議論等授業参加を積極的に促していた 	4.90	0.57	91.2	7.7	1.1	0.0	0.0	91	3
9	# 号 かこ所用 - の日体 bink の 写れ	400	0.00	82	9	1	0	0	92	
9	教員から質問への回答や議題の返却・解説等が十分にあった 	4.88	0.62	89.1	9.8	1.1	0.0	0.0	92	2
10	授業の課題は適量であった	4.80	0.43	77	12	3	0	0	92	2
10	大米の味恩は過重でのうに	4.00	0.43	83.7	13.0	3.3	0.0	0.0	92	2
11	1回分の授業にあたり、授業時間外の事前・事後学習のために 費やした平均の時間(h)は次のようである	4.60	0.06	63	22	6	1	0	92	2
	⑤1.5h以上 ④1~1.5h未満 ③0.5~1h未満 ②0.5h未満   ①ほとんどしていない			68.5	23.9	6.5	1.1	0.0		_
12	  この分野への興味・関心が引き起こされた	4.86	0.71	81	9	2	0	0	92	2
	TONIA ON MERCHENIC		J.,, I	88.0	9.8	2.2	0.0	0.0	, ,,,	
13	  この授業のレベルはあなたにとって適切であった	4.77	0.64	73	17	2	0	0	92	2
		1,		79.3	18.5	2.2	0.0	0.0		
14	  この授業は総合的に判断して自分にとって有意義だった	4.92		85	5	1	0	0	91	3
				93.4	5.5	1.1	0.0	0.0		

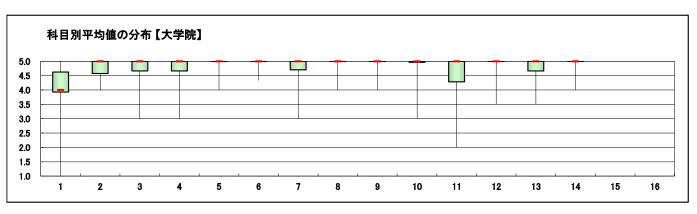
#### スポーツ・ウエルネス実技の科目のみ回答

2022年度

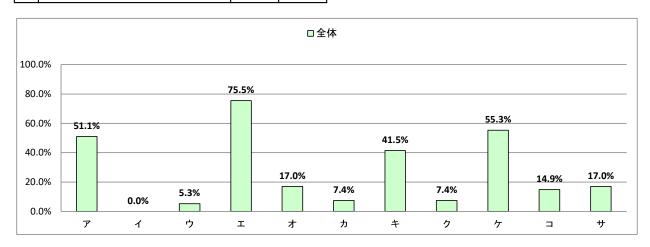
1	授業で十分に運動することができた		_	0	0	0	0	0	n	94
'3		_		-	-	ı	ı	-	U	94
	あなたの身体の健康、体力、生活習慣を見直す機会となった	_	_	0	0	0	0	0	0	94
16	あなたの身体の健康、体力、生活習慣を見直す機会となった	-	_	-	-	-	-	-	1 ' 1	94



- ※1 設問14との相関係数 総合的な評価(設問14)の点数と各設問の点数との関連性を表す。 1. O(絶対値)に近いほど両者に強い関連性があることを示す。
- ※2 平均値は回答の素データにて算出した。
- ※3 設問17「この授業で用いられた授業手法にすべてマークしてください。」および 設問18「この授業を通じて、下記の各資質・能力のうち、どの項目が身につきましたか。身についた資質・能力をすべてマークしてください。」 の集計結果は裏面を参照のこと。



		全	体
	選択肢	回答数	回答率
ア	課題(レポート等)	48	51.1%
1	外部講師招へい	0	0.0%
ゥ	フィールドワーク	5	5.3%
エ	質疑応答	71	75.5%
オ	学生によるコメントペーパー	16	17.0%
カ	反転授業	7	7.4%
+	プレゼンテーション	39	41.5%
ク	グループワーク	7	7.4%
ケ	ディスカッション	52	55.3%
	ディベート	14	14.9%
サ	問題解決型授業	16	17.0%



		全	体
	選択肢	回答数	回答率
ア	この分野の知識、学力	83	88.3%
1	論理的思考力	68	72.3%
ゥ	数理的能力	7	7.4%
I	言語運用能力	46	48.9%
オ	構想力	50	53.2%
カ	柔軟な発想力	44	46.8%
+	俯瞰(ふかん)力	41	43.6%
ク	課題発見力	40	42.6%
ケ	課題解決力	28	29.8%
⊐	コミュニケーション能力	33	35.1%
サ	プレゼンテーション能力	27	28.7%
シ	人脈形成力	10	10.6%
ス	統率力	7	7.4%
セ	協働力	10	10.6%

